

2026

令和8年度版 消防年報



大牟田市消防本部

<https://www.city.omuta.lg.jp/shoubou/>

大牟田市民憲章

制定 昭和57年7月21日

私たちは、三池山と有明の海に抱かれ、燃ゆる石のふるりに住む大牟田市民です。
私たちは、みずからの責任において、互いに力を合わせ、未来にはばたく大牟田の町をきずくため、この憲章を定めます。

活気ある豊かな町にしましょう。

自然と調和したきれいな町にしましょう。

教育を重んじ、文化をはぐくむ、健やかな町にしましょう。

親切な、心あたたかい町にしましょう。

きまりを守り明るい町にしましょう。



は し が き

この年報は、大牟田市における消防の現況と推移並びに令和7年中の消防行政に関する事項を集録し、将来の参考に資するために作成したものです。

消防関係者はもとより、あらゆる方面で広く御活用いただき、本市消防行政を御理解いただく一助となれば幸いです。

令和8年7月

大牟田市消防本部

目 次

総務（全般）

大牟田市の消防の沿革	1～10
消防庁舎の状況	11
組織機構	12
大牟田市消防本部・消防団配置状況	13～14

総務（人事）

歴代消防長・団長	15
歴代消防署長・殉職者	16
職員の年齢	17
教養研修状況・特殊技能資格取得状況	18
職員採用試験受験者数の推移	19

総務（予算・施設）

令和8年度費目別消防費当初予算（歳出）	20
消防通信	21
消防自動車の性能状況	22
消防車両配置状況・年度別車両拡充状況	23

消防団

消防団の組織概要	24
消防団災害覚知システム無線配置状況	25
令和8年度当初予算（歳出）	26
消防団員数推移	27
過去20年間消防団員数推移	27
令和7年度消防団員出場実績	28
分団格納庫一覧	29
消防機械配置並びに性能状況（団）	30

消防団員の職業構成表	31
消防団員の就業形態別状況表	32
年齢別消防団員表	33
年齢別階級別消防団員表	34
在職年数別消防団員表	35
消防団員資格一覧	36
消防団員表彰状況	37

予防関係

危険物施設数・危険物施設の推移	38
危険物施設に係る申請及び査察状況	39
完成検査前検査及び仮貯蔵取扱いの数	39
少量危険物・指定可燃物貯蔵取扱い届出数	39
圧縮アセチレンガス等貯蔵取扱い届出数	39
危険物の規制等に関する手数料（過去3年分）	39
防火対象物数及び防火管理者選任状況等調査	40
建築申請件数と内訳	41
高層建築物	42
各種届出状況・新規防火管理講習会実施状況	43
大牟田市防災協会連合会組織図（外部団体の現況）	44

火災関係

火災概要	45
火災件数の推移	47
火災件数及び損害状況	48
月別火災件数	49
時間別火災件数	50
原因別火災件数	51
気象状況	52
校区別消防水利	53

救急関係

月別・事故種別救急状況	54
救急出動状況の推移	55
小学校区別・救急隊別出動状況	56
時間帯別・事故種別出動状況	57
時間帯別出動件数	57
年齢区分別・事故種別搬送状況	58
年齢区分による搬送人員状況（推移）	58
曜日別・事故種別救急状況	59
傷病程度別・性別・事故種別搬送状況	60
救命救護出動状況（消防隊による救急活動支援）	60
急病にかかる疾病分類別搬送状況	61
応急手当普及啓発活動の実績	62
市民等による講習の実施状況	62

救助関係

救助活動状況	63
事故種別救助活動状況	64
月別事故種別出動・活動件数	65
消防隊活動状況	66

年報簡易版（大牟田市消防本部管内）

<p>面積</p>  <p>面積 81.45 km²</p>	<p>人口・世帯数</p>  <p>人口 102,092 人 世帯数 54,510 世帯</p>	<p>予算</p>  <p>消防予算 15 億 2490 万円</p>
<p>消防職員数</p>  <p>男性 128 名 女性 5 名 合計 133 名</p>	<p>救急救命士数</p>  <p>救急救命士 31 人</p>	<p>消防団員数</p>  <p>消防団員 544 名</p>
<p>車両台数（ポンプ車等）</p>  <p>指揮車 1 台 タンク車 5 台 水槽車 1 台</p>	<p>車両台数（特殊車両等）</p>  <p>はしご車 1 台 救助工作車 1 台 化学車 1 台</p>	<p>車両台数（救急車）</p>  <p>救急車 5 台 予備車 1 台</p>
<p>火災件数</p>  <p>火災件数 54 件</p>	<p>出動件数（救急）</p>  <p>救急出動件数 7,306 件</p>	<p>出動件数（救助）</p>  <p>救助出動件数 109 件</p>
<p>防火対象物数</p>  <p>防火対象物数 4,208 棟 特定防火対象物 1,072 件 非特定防火対象物 3,136 件</p>	<p>危険物施設数</p>  <p>製造所 26 件 貯蔵所 424 件 取扱所 164 件</p>	<p>危険物の規制等に関する手数料</p>  <p>手数料 704 万 7050 円</p>

大牟田市の消防の沿革

本 部 ・ 署			団		
年	月	主 な 変 遷	年	月	主 な 変 遷
明治	27	2			
	//	4			
	//	11			
	35	3			
	37	4			
大正	元	10			
	6	3	大正	3	8
昭和	5	1			
	//	9			
	8	7			
	14	4			
	16	4			
	18	7			
	//	//			
	//	//			
	//	//			
	19	4			
	//	7			
	//	9			
	//	11			
	//	//			
	//	12			
	//	//			
	20	6			
	//	7			
	//	//			
	//	8			
	//	//			
	23	3			
	//	//			
	//	//			
	//	//			
昭和	23	7			
			昭和	23	8
				//	12

24	4	常設消防力基準の制定	24	9	水上分団廃止、分団名改正（学校名19分団）	
//	8	水防法の施行	//	12	都市等級調査（7級）	
//	12	職員定数変更（103名→107名）	25	2	消防団員服制制定	
25	4	消防吏員の服制制定				
26	2	火災予防条例準則告示				
//	7	南関町と消防相互応援協定締結				
27	2	明治町出張所を職員特別住宅として使用				
//	6	海上保安部長及び三池港長との消防業務協定締結				
//	7	国家消防庁を国家消防本部に改称				
28	4	消防賞じゅつ金条例制定	28	4	消防団条例制定19分団 42部 905人	
//	//	日出町出張所開設 望楼24m	29	1	県消防協会長表彰受賞（団）	
29	6	山川村と消防相互応援協定締結				
30	1	県知事表彰受賞				
//	9	上官町派出所を移設し勝立出張所開設	30	11	消防団員等公務災害補償共済基金法施行	
31	2	日本消防協会長表彰受賞				
//	3	消防専用中短波無線電話装置設置				
//	4	消防本署望楼新設 31m				
//	12	大牟田市工場防火協会大牟田市石油防災協会結成				
32	3	大牟田市任意救急隊発足（消防車による）	32	9	県操法大会優勝（自動車部）銀水6部	
//	11	大正町出張所開設				
33	8	職員定数変更（107名→108名）				
//	9	日本損害保険協会により消防自動車寄贈				
//	//	本署、日出町出張所に5馬力動力サイレン設置				
34	3	国家消防本部表彰旗受賞（署団）	34	3	国家消防本部表彰旗受賞（署団）	
//	4	国家消防本部に消防大学校設置				
//	6	都市等級調査（第2回） 5級				
//	7	消防長任命資格を定める政令施行				
//	9	危険物政令施行				
35	7	国家消防本部を消防庁と改称				
//	8	大牟田市危険物安全協会発足				
//	9	消防本部、署庁舎改築				
36	1	職員定数変更（108名→112名）	36	4	退職消防団員の報償実施	
//	4	消防法施行令、規則施行				
//	8	消防力基準制定				
37	3	スノーケル車購入配置	37	10	日本消防協会表彰受賞（水害）	
//	4	職員定数変更（112名→113名）	//	12	消防庁長官表彰受賞（署、団）	
//	5	消防吏員階級準則改定	38	3	建設大臣表彰受賞（水害）	
//	11	救急自動車購入配置	//	7	集中豪雨による大水害発生	
//	12	消防庁長官表彰受賞（署、団）	//	11	三井鉱山三川鉱爆発	
38	8	危険物一般防災協会発足				
39	1	職員定数変更（113名→121名）	昭和	39	12	消防団員階級準則制定
//	2	救急業務実施義務市町村政令指定				
//	4	救急業務実施義務政令指定	40	12	国鉄と西鉄入衝突事故	
昭和	39	12	消防水利基準制定			
40	10	大牟田市消火器検査協会発足				
41	8	工場防火協会と災害時消防協定成立				
//	12	消防用超短波無線電話機設置				

	42	7	液化石油ガス貯蔵又は取扱の届出義務	42	6	大浦・三塚山山林火災	
	//	10	筑後地区消防設備士会大牟田部会発足				
	43	3	液化石油ガス法施行				
	//	9	消防庁長官表彰受賞（署・団）	43	9	消防庁長官表彰受賞（署・団）	
	//	//	大牟田及び大牟田中央ライオンズクラブより 救急自動車寄贈				
	//	11	日本損害保険協会より消防自動車寄贈（水そう付）				
	46	2	化学消防車購入配置（一部寄贈）	45	12	消防団（上内分団3部）に初めて小型動力ポンプ付 積載車配置	
	47		ピーパーサイレン取付け				
	//	11	中央ライオンズクラブより広報車寄贈				
	//	12	消防署長公舎廃止				
	//	//	消防無線切替（県、市波）				
	48	2	銀水派出所廃止	48	4	条例定数758	
	//	5	高田町、山川町、及び瀬高町外2町消防組合と の消防応援協定締結				
	//	10	救助訓練開始（久留米市消防本部へ5名派遣）				
	//	12	三川町出張所改築開所				
	//	//	救急車購入				
	49	1	日出町出張所に救急車配置 救急隊2隊運用開始				
	//	2	トラッククレーン車による救助活動基準制定				
	//	3	東京海上火災保険K、Kより救助用器材寄贈				
	//	//	三池港流出油災害対策協議会発足				
	//	7	消防副士長制度採用				
	50	3	梯子付ポンプ自動車購入（32m級）				
	//	10	大牟田市危険物安全協会より小型広報車寄贈				
	51	2	消防本部（署）庁舎2階部分増築 （通信指令室仮眠室）				
	//	3	消防、救急指令装置（B型）設置				
	//	//	日本損害保険協会より救急車（2B型）寄贈				
	//	5	救助訓練塔（架設）設置				
	52	1	不知火公舎廃止				
	//	2	荒尾市、南関町、有明消防組合と新消防相互 応援協定締結				
	//	7	職員定数変更（121名→127名）				
	//	8	休日急患診療体制発足				
	//	11	中央ライオンズクラブより救助工作車寄贈				
	53	2	小型消防ポンプ自動車購入配置				
	//	//	救急用超短波無線電話装置の配置				
	54	1	北部分出張所用地買収				
	//	3	三井コークス工業株式会社と災害防止協定成立				
	//	7	職員定数変更（127名→133名）				
	//	12	3B型救急車購入				
昭和	55	1	日本損害保険協会より水そう付消防ポンプ自動車 寄贈				
	//	2	CD- I 型消防ポンプ自動車購入				
	//	3	救急医療情報システム運用開始	昭和	55	3	ファクシミリ救急医療情報業務開始
	//	4	日出町出張所を廃止し吉野出張所開設				
	//	5	消防本部、消防署機構改革				
				//	6	中央ライオンズクラブより消防団指令車寄贈	

	55	11	16m級屈折放水塔付消防ポンプ自動車（スクア ート）購入（化学車廃止）				
	56	1	三池港、大牟田港流出油災害対策協議会と名 称、内容一部変更				
	//	2	本署改築（警防課事務室厨房他）				
	//	//	本部（署）物品倉庫新築				
	//	3	ガス洩れ爆発事故対策協定（電気、ガス事業者）				
	//	6	査察広報車購入	56	9	BS- I 型消防ポンプ自動車（団）購入	
	//	11	2B型救急車購入				
	57	2	防災行政無線運用開始	57	2	防災無線運用開始	
	//	4	職員定数変更（133名→131名）				
	//	8	予防広報車購入	//	9	BS- I 型消防ポンプ自動車（団）購入	
	58	2	辻政則氏よりレサシベビー、被救助者用酸素呼 吸器寄贈				
	//	3	本署自動車車庫、自転車置場新築	58	3	中友分団格納庫大正町出張所内より分離新築移転	
	//	//	勝立出張所を馬渡町から新勝立町5丁目へ新築移転	//	9	BS- I 型消防ポンプ自動車購入	
	//	10	職員特別住宅解体				
	//	//	指令車、資材搬送車購入				
	//	//	片山喜一氏より酸素呼吸器寄贈				
	//	//	三池公舎解体	59	1	有明鉦災害（高田町）	
	59	2	訓練塔（鉄筋コンクリート造5階建）を勝立出張所内 に建築				
	//	5	本署望楼（31m）解体撤去				
	60	4	通信指令装置（電子式）設置	60	8	台風13号	
				61	3	笹林分団消防ポンプ自動車格納庫改築	
				//	//	上内分団第2部、倉永分団第6部小型ポンプ格納 庫改築	
	61	9	2B型救急車	62	3	明治分団消防ポンプ自動車格納庫改築	
				//	//	玉川分団6部小型ポンプ格納庫改築	
				63	2	大正分団消防ポンプ自動車（更新）	
	63	3	本部、本署（一部）改築（総務、予防課、3階講堂）				
	//	//	梯子車				
	//	4	大正町出張所を廃止し明治出張所を開設				
	//	5	特別救助隊発足	平成 元	2	川尻分団消防ポンプ自動車（更新）	
平成	元	3	救助工作車Ⅱ型	//	9	団指令車（更新）	
	//	11	防災指導車（新規）				
	//	12	2B型救急車（更新）				
平成	2	1	現場指揮車（新規）				
	//	//	CD- I 型消防ポンプ自動車（更新）	平成	2	2	駛馬北分団消防ポンプ自動車（更新）
	//	6	物資搬送車（新規）				
	//	11	査察車（更新）	//	12	平原分団消防ポンプ自動車（更新）	
	3	1	水-Ⅱ型水槽付消防ポンプ自動車（更新）				
	//	4	大牟田市工場防火協会より人員搬送車寄贈	3	9	大型台風17号、19号来襲	

	3	10	日本損害保険協会より水槽付消防ポンプ自動車 寄贈				
	//	12	2B型救急車（更新）		3	12	手鎌分団3部小型ポンプ積載車（更新）
					//	//	玉川分団2部小型ポンプ積載車（更新）
					//	//	上官分団小型ポンプ積載車（軽新規）
					//	//	玉川分団5部小型ポンプ積載車（軽新規）
	4	2	水-II型水槽付消防ポンプ自動車（更新）		5	2	笹林分団 新機種CD-I（更新）
	//	7	火災原因調査車（更新）		//	3	銀水分団4部小型ポンプ積載車（軽新規）
	5	2	本署 CD-I型消防ポンプ自動車（更新）		//	//	駿馬南分団2部小型ポンプ積載車（軽新規）
					//	//	大牟田市コミュニティ消防センター（久福木新規）
	//	4	水難救助車（新規）				
	//	8	潜水隊発足		6	2	倉永分団3部小型ポンプ積載車（更新）
	6	1	緊急通報システム発足		//	//	上内分団3部小型ポンプ積載車（更新）
	//	2	本署 水-II型水槽付消防ポンプ自動車（更新）		//	3	手鎌分団2部小型ポンプ積載車（軽新規）
					//	//	三池分団2部小型ポンプ積載車（軽新規）
	//	6	大牟田市防災協会連合会発足		//	//	大牟田市コミュニティ消防センター（深浦新設）
					//	//	大牟田市コミュニティ消防センター（歴木新設）
	7	1	2B型救急車更新（本救）		//	9	団本部消防指令広報車（新規） （日本消防協会より寄贈）
	//	2	阪神淡路大震災出向		7	1	阪神・淡路大震災発生
	//	3	完全防護服購入		//	2	倉永分団第2部小型ポンプ積載車（新規）
					//	3	白川分団新機種CD-I（更新）
					//	//	大牟田市コミュニティ消防センター (駿馬北新設)
					//	//	倉永分団第2部拠点施設（新設）
	8	4	本部、本署改装（1階・通信機械室、2階・予防課、 総務課、通信指令室、仮眠室）				
	//	//	消防緊急通信指令施設II型運用開始				
	//	//	消防及び救急無線設備基地局更新				
	//	//	消防無線全国共通波導入				
	//	5	緊急通報専用ファクシミリ運用開始				
	9	2	2B型救急車：吉野（更新）				
	//	3	資材搬送車（更新）		9	3	上内分団1部小型ポンプ積載車（新規）
					//	//	大牟田市コミュニティ消防センター（四箇新設）
	//	4	消防署3部制本格実施（組織機構改定）				
	//	//	本署自動車車庫増築、中庭舗装				
	//	8	勝立救急隊（消防隊兼務）発足				
平成	9	11	2B型救急車 勝立（更新）				
	10	3	化学消防ポンプ自動車IV型（新規）	平成	10	3	指揮広報車（団指令車）（更新）
	//	4	大牟田市防災行政無線運用開始				
	//	//	携帯電話等による119分散受信開始 （柳川、瀬高消防管内含む）				
	11	3	救助工作車II型（更新）		11	3	明治分団新機種CD-I（更新）
	//	//	本署 高規格救急自動車（更新：2Bから高規格）		//	//	大牟田市コミュニティ消防センター（甘木新設）
					//	//	手鎌分団5部小型ポンプ積載車（新規）
	//	8	高規格救急自動車運用開始		//	8	銀水分団6部新機種CD-I（更新）
					//	12	女性消防団員入団（20名）
	12	4	勝立小隊救急兼務開始		12	9	中友分団新機種CD-I（更新）

				12	//	三川分団新機種CD- I (更新)
				13	5	不知火分団資機材搬送車 (更新)
14	1	消防OAシステム運用開始 (火災、救急、救助、職員、団員、備品、危険物、防火対象物)				
//	2	(水路管付) はしご付消防ポンプ自動車 (更新)				
//	3	消防本部ホームページ公開		14	3	玉川分団第2部拠点施設 (櫛野新設)
//	//	火災メールシステム運用開始		//	//	上内分団第5部格納庫 (岩本新設)
				//	11	銀水分団第5部 小型動力ポンプ付積載車 (軽) (新規)
				//	//	上内分団第5部 小型動力ポンプ付積載車 (軽) (新規)
				//	12	三里分団新機種CD- I (更新)
15	4	消防本部ホームページリニューアル 新キャラクター公開(だいじゃ君)		//	//	三池分団第1部新機種CD- I (更新)
//	8	吉野 高規格救急自動車 (更新: 2Bから高規格)				
16	1	本署 現場指揮車 (更新)		15	12	駿馬南分団拠点施設 (桜町新設)
//	12	勝立 高規格救急自動車 (更新: 2Bから高規格) 緊急消防援助隊登録車両 IP電話による119受信開始		16	4	条例定数700名
17	3	吉野 水- II型消防ポンプ自動車 (更新)		//	12	大正分団新機種CD- I (更新)
//	4	女性消防吏員採用				
//	11	携帯電話等による119直接受信開始		17	7	羽山台分団発足 (旧銀水分団第6部)
18	1	明治 水- II型消防ポンプ自動車 (更新) 緊急消防援助隊登録車両		//	//	笹林・不知火分団統合 (笹林分団へ)
19	1	勝立 CD- I型消防ポンプ自動車 (更新) 消火泡圧縮空気混合装置付		//	//	駿馬南分団第1部・第2部統合 (第1部へ)
				//	11	玉川分団第2部・第3部統合 (第2部へ)
				19	3	吉野分団第2部 格納庫 (白銀新設)
				//	//	吉野分団第2部 消防ポンプ自動車配置 (三川分団より移管)
				//	//	手鎌分団第6部 格納庫 (手鎌新設)
				//	//	手鎌分団第6部 小型動力ポンプ付積載車 (軽) (新規)
				//	//	三川分団 小型動力ポンプ付積載車 (軽) (新規)
				//	4	吉野分団発足 (旧上内6部⇒吉野分団第1部) (旧銀水1部⇒吉野分団第2部) (旧倉永4,5部⇒吉野分団第3部)
平成	20	2 本部 防災指導車 (新規)		平成	19	4 みなと分団発足 (旧三里分団⇒みなと分団第1部) (旧三川分団⇒みなと分団第2部)
//	3	本署 CD- I型消防ポンプ自動車 (更新) 消火泡圧縮空気混合装置付		20	2	吉野分団第3部 小型動力ポンプ付積載車 (軽) (新規)
				//	//	倉永分団第1部 小型動力ポンプ付積載車 (軽) (新規)
				//	//	倉永分団第6部 小型動力ポンプ付積載車 (軽) (新規)
				//	//	手鎌分団第1部 小型動力ポンプ付積載車 (軽) (新規)
				//	//	駿馬南分団第4部 小型動力ポンプ付積載車 (軽) (新規)
				//	4	高取分団発足 (旧三池2部⇒高取分団第1部) (旧三池3部⇒高取分団第2部) (旧三池5部⇒高取分団第3部)

				20	5	高取分団第1部 CD- I (H5、登録)	
				//	12	川尻分団 CD- I (更新)	
20	6	消防緊急通信指令設備運用開始 (更新) 携帯・IP電話位置情報通知システム導入 119FAX導入		21	3	上内分団第4部 格納庫建設 (新設)	
				//	//	吉野分団第1部 格納庫建設 (新設)	
21	3	本署 高規格救急自動車 (更新)		//	//	上内分団第2部 小型動力ポンプ付積載車 (軽) (新規)	
				//	//	上内分団第4部 小型動力ポンプ付積載車 (軽) (新規)	
//	4	三川出張所廃止、三川分団本署へ統合		//	//	吉野分団第2部 小型動力ポンプ付積載車 (軽) (新規)	
//	//	明治救急隊 (消防隊兼務) 発足		//	//	玉川分団第6部 小型動力ポンプ付積載車 (軽) (新規)	
//	//	本署2分隊発足 (本部業務兼務)		//	//	高取分団第2部 小型動力ポンプ付積載車 (軽) (新規)	
//	//	指揮隊3名体制		21	4	女性分団発足	
22	3	明治 救助工作車Ⅱ型 (更新)		22	1	駿馬北分団 CD- I (更新)	
//	//	明治 消防車両車庫新築		//	3	玉川分団第1部 小型動力ポンプ付積載車 (軽) (新規)	
				//	//	銀水分団第1部 小型動力ポンプ付積載車 (軽) (新規)	
//	5	明治 高規格救急自動車 (更新)		//	//	三池分団第2部 小型動力ポンプ付積載車 (軽) (新規)	
//	9	大林孚雄氏より高規格救急自動車 (勝立) 寄贈		//	//	三池分団第2部 格納庫建設 (新設)	
23	2	本部 物資搬送車 (更新)		//	4	天領分団発足 (川尻分団から名称変更)	
//	3	東日本大震災 緊急消防援助隊 消火部隊1隊出向					
//	//	本部 市民広報査察車 (更新)		//	9	第21回福岡県消防操法大会 自動車の部 第3位	
//	4	三池初市実行委員会より防火教育普及資機材寄贈		23	2	平原分団 CD- I (更新)	
//	11	大牟田不知火ライオンズクラブより消防防災活動車 (軽ワゴン) 寄贈		//	3	東日本大震災 発生	
				//	4	天領分団仮格納庫へ移転	
				//	12	消防団条例改正	
24	4	筑後地域消防通信指令事務協議会設置		24	2	上官分団 小型動力ポンプ付積載車 (軽) (更新) (日本損保協会より寄贈)	
//	7	平成24年7月九州北部豪雨 活動支援隊1隊出向		//	3	駿馬南分団第1部 小型動力ポンプ付積載車 (軽) (更新)	
平成	24	友永正明氏より高規格救急自動車 (吉野) 寄贈		//	//	玉川分団第3部 小型動力ポンプ付積載車 (軽) (更新)	
25	1	本署 化学消防ポンプ自動車Ⅳ型 (更新)		//	//	手鎌分団第3部 小型動力ポンプ付積載車 (普) (更新)	
				//	//	玉川分団第2部 小型動力ポンプ付積載車 (普) (更新)	
				//	//	消防団ホームページリニューアル	
				//	4	機能別団員制度発足	
				//	6	消防団出場計画改正	
				平成	24	9	第22回消防操法大会 可搬の部出場
				25	4	総務・予防・警防委員会発足	
				//	9	第1回女性操法大会出場	
				//	//	女性分団 指揮広報車 (更新)	
				//	//	天領分団格納庫完成、供用開始 (新設)	
				//	11	倉永第3部 小型動力ポンプ付積載車 (軽) (更新)	
				//	12	笹林分団 CD- I (更新)	
				//	//	消防団広報紙発行 (創刊号)	
26	3	本部 司令車 (更新)		26	3	手鎌第2部 消防ポンプ車 (軽) (更新) (総務省消防庁から無償貸与)	
//	//	新消防庁舎 (庁舎棟) 完成、供用開始		//	//	携帯型デジタル簡易無線配置 (分団長以上) (総務省消防庁から無償貸与)	

			26	4	消防団協力事業所表示制度発足
			//	6	消防団広報紙発行（第2号）
			//	8	女性分団車（新規）※指揮広報車を団本部付に変更
			//	9	携帯型デジタル簡易無線配置（副分団長）
			//	//	第23回消防操法大会 自動車の部出場
26	11	新消防庁舎（車庫棟）完成、供用開始	//	11	倉永第2部 小型動力ポンプ付積載車（普）（更新）
//	//	本署 水難救助車（更新）	//	12	白川分団 CD-I（更新）
			//	//	消防団条例を改正し、市内に在学する学生の入団を許可
			//	//	消防団広報紙発行（第3号）
			27	4	女性副団長登用
			//	//	方面隊発足
			//	5	警笛配布（全団員）
27	6	本署 はしご付消防自動車（更新）	//	6	消防団広報紙発行（第4号）
				9	女性や若者をはじめとした消防団 加入促進モデル事業（国委託事業）実施 （委託期間H27.9～H28.2）
//	11	本署 人員搬送車（更新）	//	12	消防団広報紙発行（第5号）
//	//	中島利男氏より高規格救急自動車（明治）寄贈	28	3	消防庁長官表彰（地域活動表彰）
//	//	筑後地域消防指令センター（仮）運用開始（大牟田市）	//	//	消防団向け災害覚知システム運用開始
//	//	明治救急隊（専任）発足	//	//	携帯型デジタル簡易無線配置（部長以上）
			//	//	デジタル簡易無線配置（車両、格納庫、出張所等）
			//	//	平原分団格納庫完成、供用開始（新築）
28	4	筑後地域消防指令センター運用開始	//	4	大牟田中央分団発足（旧笹林（1部）、旧上官（2部））
//	//	平成28年熊本地震 緊急消防援助隊出向	//	//	熊本地震発生
			//	5	消防団広報紙発行（第6号）
			//	6	女性や若者をはじめとした消防団 加入促進支援事業（国委託事業）実施 （委託期間H28.6～H29.2）
//	10	寄付金（市民）により高規格救急自動車（本署）更新	//	11	消防団広報紙発行（第7号）
			29	3	総務省消防庁長官竿頭授与（署・団）
			//	4	天の原分団設立（新設）
			//	5	消防団広報紙発行（第8号）
29	6	福岡県嘉麻市産業廃棄物火災 福岡県消防相互応援協定1隊出向	//	6	女性や若者をはじめとした消防団 加入促進支援事業（国委託事業）実施 （委託期間H29.6～H30.2）
//	7	平成29年7月九州北部豪雨 福岡県消防相互応援協定1隊出向	//	12	防災学習・災害活動車（分団本部車） 公益財団法人日本消防協会より寄贈
			30	2	羽山台分団格納庫完成、供用開始（新築）
30	3	本署1分隊 水-II型消防ポンプ自動車（更新） 緊急消防援助隊登録車両	//	3	消防団広報紙発行（第9号）
			//	4	駛馬分団発足 （旧駛馬南1部、2部（3部）、旧駛馬北（2部））
//	6	筑後地域消防指令センター 119番通報等における多言語通訳導入	//	7	消防団応援の店事業開始
//	7	平成30年7月豪雨（広島市） 緊急消防援助隊出向	//	//	方面隊改正
			//	//	企業・大学等との連携による女性・若者等の消防団 加入促進支援事業（国委託事業）実施（一次） （委託期間H30.7～H31.2）
			30	9	消防団広報紙発行（第10号）
			//	//	企業・大学等との連携による女性・若者等の消防団

					加入促進支援事業（国委託事業）実施（二次） （委託期間H30.7～H31.2）
	30	11	本部庁舎シャッターへ広報画像投影開始	30	11 学生分団発足（機能別分団）
				//	// 銀水分団第1部格納庫土地（125㎡）無償寄贈
	31	1	吉野 高規格救急自動車（更新）	31	2 明治分団 CD- I（更新）
		//	本署 指揮車（更新）	//	// 消防団広報紙発行（第11号）
				//	3 手鎌第5部 小型動力ポンプ付積載車（普）（更新）
				//	// 消防団向けアプリ「め組」4市町で運用開始 （大牟田市、みやま市、荒尾市、南関町）
				//	4 天の原分団格納庫完成、供用開始（新築）
令和	元	6	明治 水- II型消防ポンプ自動車（更新）	令和	元 7 学生分団発足式（55名）
				//	// 自動車安全運転センター安全運転中央研修所へ団員派遣
	//	9	寄付金（市民）により高規格救急自動車（勝立）更新	//	9 企業・大学等との連携による女性・若者等の消防団 加入促進支援事業（国委託事業）実施 （委託期間R1.6～R2.2）
				//	10 消防団広報紙発行（第12号）
	//	11	本部庁舎壁面へ広報画像投影開始	//	12 ヘッドライト配布（各車両2個）
				2	2 消防団広報紙発行（第13号）
	2	3	本部 司令車（更新）	//	3 羽山台分団 CD- I（更新）
				//	// 総務大臣感謝状授与（団員数増加によるもの）
	//	4	消防本部機構改革 警防課を消防署から消防本部へ配置変更 消防署隊名変更（大隊・中隊・小隊へ） 総務課係名変更（庶務係から人事企画係へ） （管理係から財務管理係へ）		
	//	6	大牟田市消防応援基金条例を制定	//	6 大牟田市消防操法大会優勝旗の寄贈を受ける （堺 藏次氏、黒田 洋氏より）
	//	//	吉野 水- II型消防ポンプ自動車（更新） 緊急消防援助隊登録車両	//	// 救命胴衣配備（各車両2着）
	//	7	令和2年7月豪雨（葦北郡芦北町） 緊急消防援助隊出向		
	//	//	オンラインによる査察・相談業務開始	//	9 企業・大学等との連携による女性・若者等の消防団 加入促進支援事業（国委託事業）実施
	3	3	明治 高規格救急自動車（更新）	3	3 中友分団、吉野分団第2部 CD- I（更新）
	//	//	勝立 CD- I 型消防ポンプ自動車（更新）	//	// 防災功労者消防庁長官表彰受賞 （令和2年7月豪雨によるもの）
	//	//	本署 資機材搬送車（更新）	//	// 消防団広報紙発行（第14号）
	//	//	本部 公式PR動画公開開始	//	5 消防団用折り畳みボート配備（13艘）
	//	5	本部 ドローン・IP無線機購入 運用開始	//	5 みなと分団第1部 CD- I（更新）
				//	7 みなと分団第2部 小型ポンプ普通積載車（更新）
				//	9 防災功労者内閣総理大臣表彰受賞 （令和2年7月豪雨によるもの）
				//	11 企業・大学等との連携による女性・若者等の消防団 加入促進支援事業（国委託事業）実施
				//	12 消防団広報紙発行（第15号）
	4	3	本署 小型動力ポンプ付水槽車（II型）（新規）	4	3 新型防火衣・防火帽の配備
				//	4 消防団広報誌発行（第16号）
				//	9 ヘッドライト配布（各車両乗車定数分）
				//	// 福岡県消防操法大会小型ポンプの部 4位入賞（優良賞）
				//	12 消防団広報誌発行（第17号）
	5	1	本部庁舎Wi-Fi環境整備 （大牟田中央ライオンズクラブ寄贈）		
		4	職員定数変更（131名→140名）		
	//	//	宿日直制の導入		

		// 消防本部機構改革 救急救助係名変更（消防企画係、救急指導係へ）	5	6	三池分団第1部車両更新（CD-1）（更新）
	5	第49回福岡県消防救助技術指導会 ロープブリッジ渡過 優勝（全国大会初出場）		//	福岡県消防団加入促進強化事業（年度中実施）
	7	令和5年7月豪雨（久留米市田主丸町竹野） 福岡県相互応援協定1隊出向		10	第18号しょう太くんだより発行
	8	第51回全国消防救助技術大会出場		11	ドローン機動部隊発足（消防団の力向上モデル事業）
	11	救急資器材管理供給業務委託（SPD）の本格運用開始		12	高輝度ハンドライト48個配備（コミュニティ助成事業）
6	3	本部 警防支援車（更新）	6	2	消防団入団体験会実施（県合同事業）
	//	本部 広報車（更新）		//	銀水分団第1部格納庫移転新築（土地は無償譲渡）
	//	3.11大規模災害対応訓練		4	総務大臣表彰「消防団地域貢献表彰」受賞
	4	総務大臣表彰「消防団地域貢献表彰」受賞		//	第19号しょう太くんだより発行
	7	公式インスタグラム フォロワー3万人達成		10	団指令車、天の原分団車（普通積載車）更新
	10	寄付金（市民）により高規格救急自動車（本署）更新		12	延岡市消防団学生団員と学生分団との合同研修会
7	2	LoGoフォームコンテスト開催	7	1	第20号しょう太くんだより発行
	3	オンライン採用説明会開始		3	ハラスメント講習会実施
	//	本部 物資搬送車（更新）		7	第21号しょう太くんだより発行
	//	本部 防災活動車（更新）		8	消防団等充実強化アドバイザーによる研修実施
	4	高度救急小隊発足			
	4	緊急消防援助隊出動手当の支給開始			
	12	本部 査察車（更新）			
8	2	本署 救助工作車Ⅱ型（更新）	8	2	第22号しょう太くんだより発行
	3	寄付金（市民）により高規格救急自動車（吉野）更新		3	大正分団車（CD-1）更新
	3	明治 高規格救急自動車（更新）		4	学生機能別団員 導入
	4	潜水作業手当・救急業務手当の支給開始			

総務（全般）

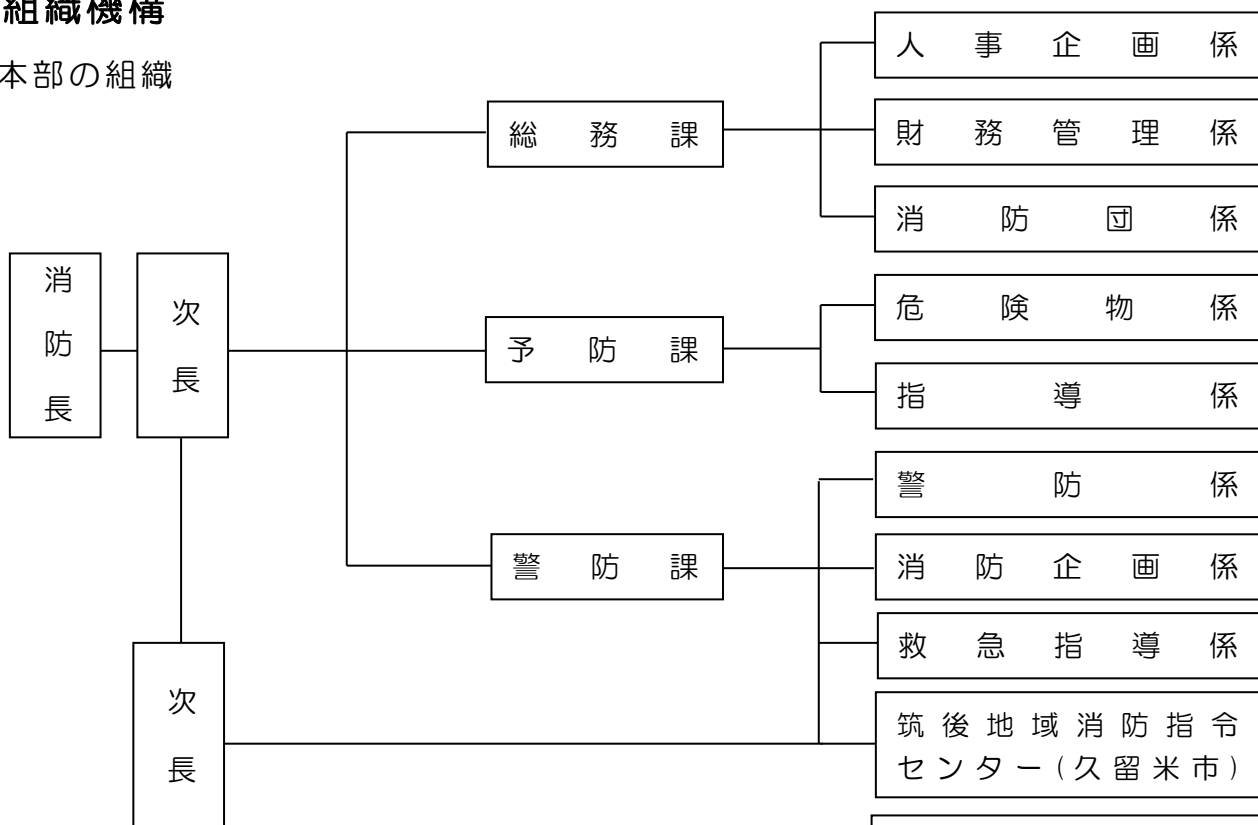


消防庁舎の状況

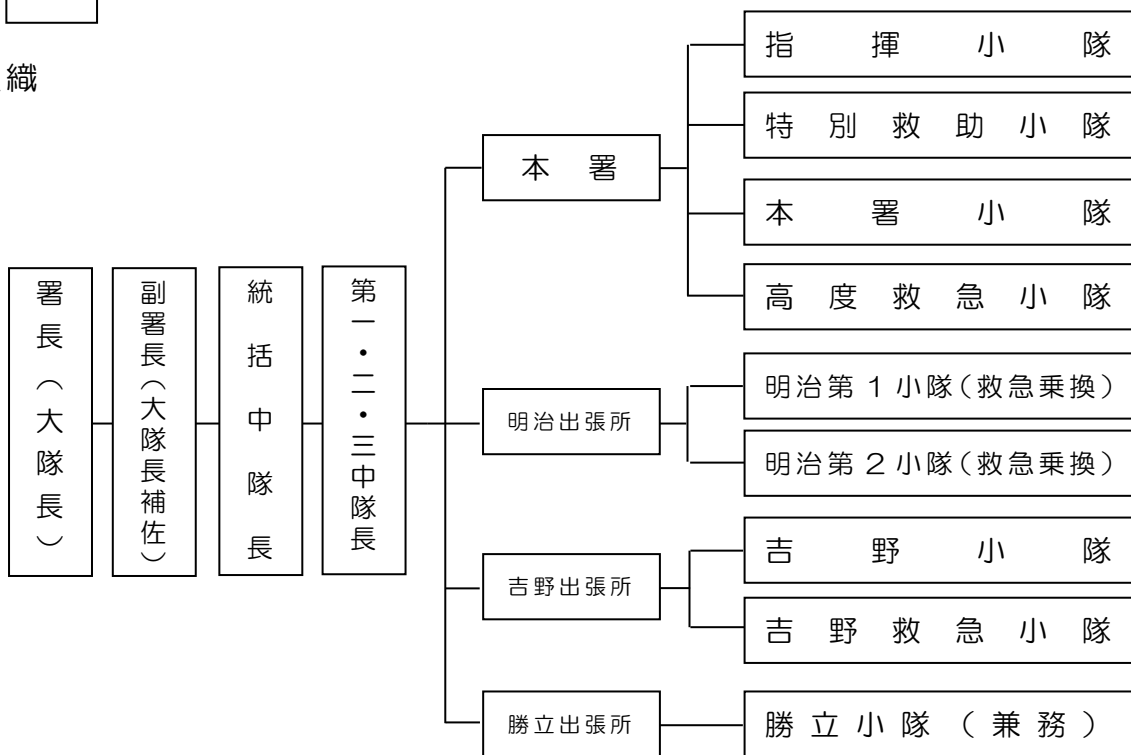
区分	現在地	敷地面積	用途	建築物の構造	床面積(㎡)	備考			
消防本部 (本署)	浄真町46	3,168.28 ㎡	事務室・通信指令室	鉄筋コンクリート造 アスファルト断熱防水保護 コンクリート屋根	1階	515.35	2,097.43 ㎡		
			仮眠室・食堂・厚生室		2階	519.90			
			事務室・消防長室		3階	519.90			
			消防団本部室		4階	519.90			
			会議室・防災対策室		R階	22.38			
			通信機械室						
			階段室						
			車庫	鉄骨造 ウレタン・FRP複合防水 屋	1階	1096.19	1,250.16 ㎡		
			駐車場		2階	78.28			
			訓練塔		3階	75.69			
			自転車置場(1)	鉄骨造アルミ屋根		14.15			
自転車置場(2)	鉄骨造アルミ屋根		14.15						
小計					3,375.89				
吉野出張所	大字白銀 36-2	1,206.22 ㎡	車庫・事務室・待機室	鉄筋コンクリート陸屋根	1階	251.25	392.06 ㎡		
			仮眠室・会議室・更衣室		2階	125.25			
			階段室		3階	15.56			
			LPG置場	ブロック造スレート葺鉄扉		1.36			
			自転車置場	鉄骨造鉄板葺吹払		9.8			
			小計					403.22	
明治出張所	健老町 38-8	1670.78 ㎡	車庫・研修室・その他	鉄筋コンクリート陸屋根	1階	343.75	578.75 ㎡		
			仮眠室・事務室・待機室		2階	235.00			
			車庫	鉄骨造平屋建		48.00			
			LPG置場	ブロック造スレート葺鉄扉		3.12			
			自転車置場	鉄骨造鉄板葺吹払		9.5			
			小計					639.37	
勝立出張所	新勝立町 5丁目1-2	824.28 ㎡	車庫・事務室・待機室	鉄筋コンクリート陸屋根	1階	193.38	282.13 ㎡		
			仮眠室・更衣室		2階	72.25			
			階段室・倉庫		3階	16.5			
			屋内貯蔵庫・LPG置場	ブロック造スレート葺鉄扉		2.72			
			自転車置場	鉄骨造鉄板葺吹払		4.9			
			訓練塔	鉄筋コンクリート陸屋根		143.42			
			小計					433.17	
合 計					4,851.65				

組織機構

消防本部の組織



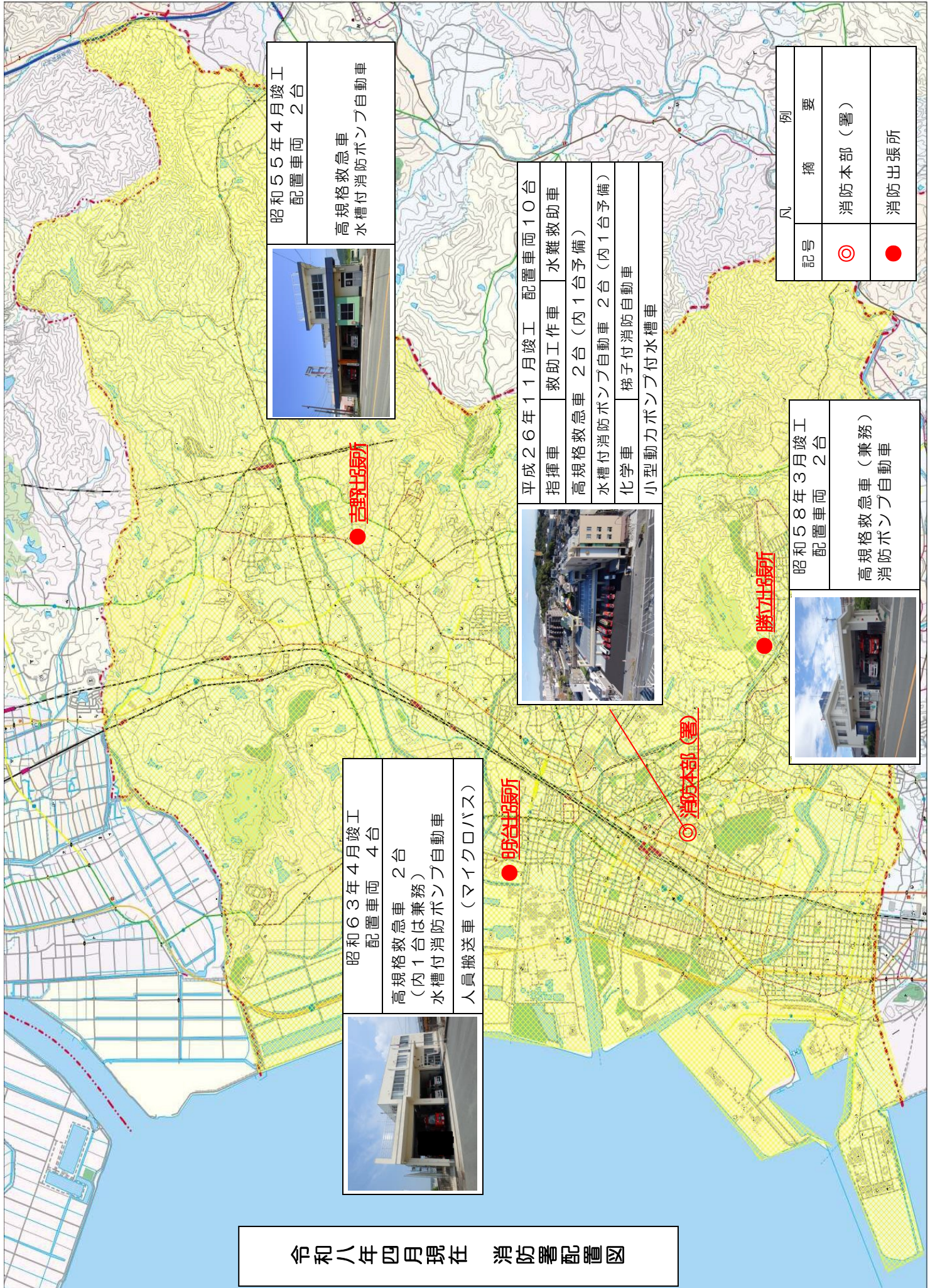
消防署の組織




名称、位置管轄区域

名称	位置	管轄区域
大牟田市 消防本部	大牟田市浄真町 46	市内 全域
// 消防署	同上	//
// 吉野出張所	大牟田市大字白銀 36-2	市内 北部
// 明治出張所	// 健老町 38-8	// 西部
// 勝立出張所	// 新勝立町 5丁目 1-2	// 東部

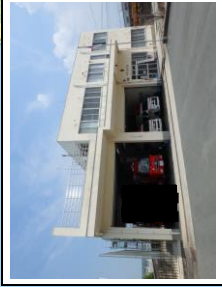
令和八年四月現在 消防署配置図



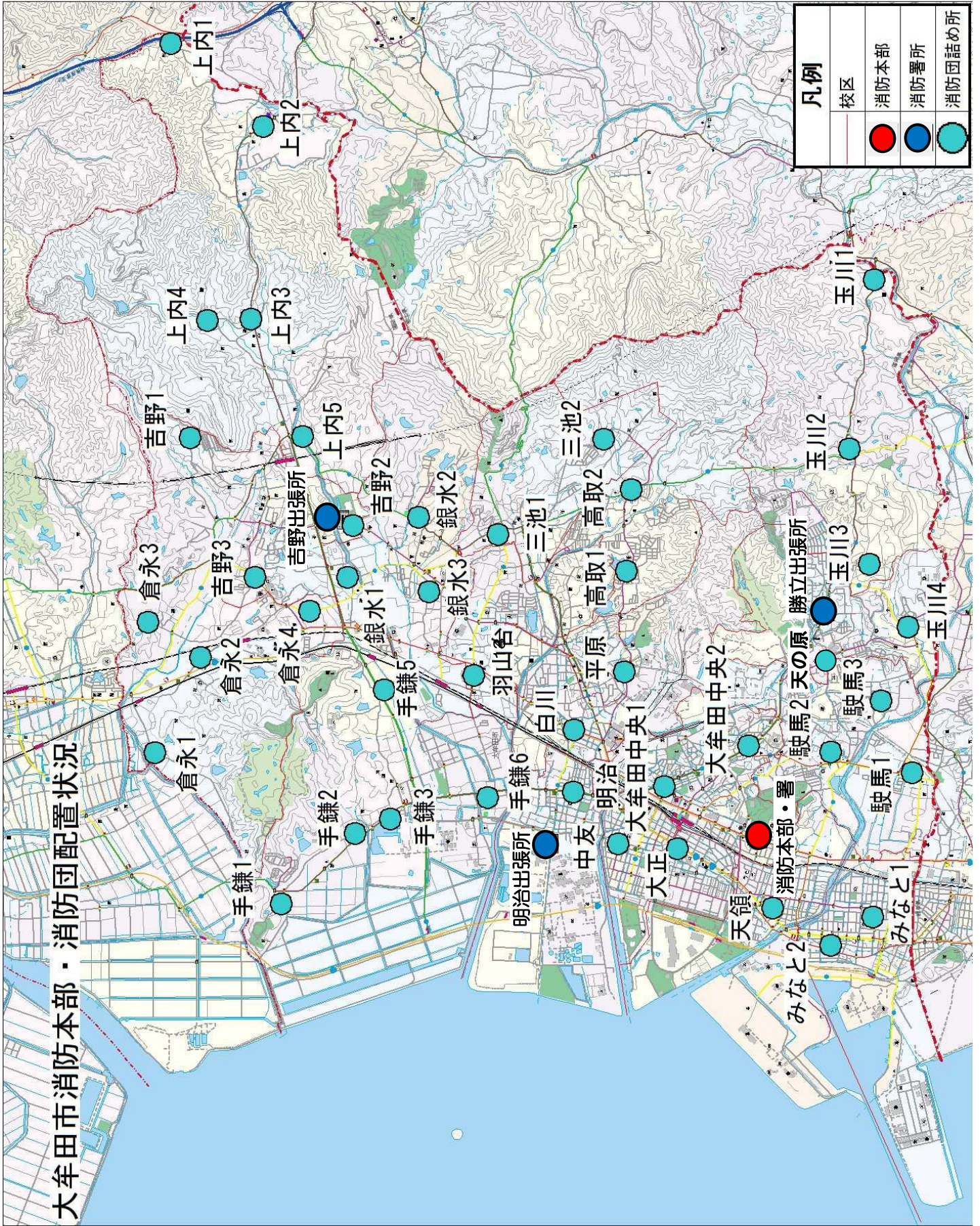
	昭和55年4月竣工 配置車両 2台
	高規格救急車 水槽付消防ポンプ自動車

平成26年11月竣工 配置車両10台	
指揮車	救助工作車
高規格救急車 2台 (内1台予備)	水難救助車
水槽付消防ポンプ自動車 2台 (内1台予備)	
化学車	梯子付消防自動車
小型動力ポンプ付水槽車	

	昭和58年3月竣工 配置車両 2台
	高規格救急車 (兼務) 消防ポンプ自動車

	昭和63年4月竣工 配置車両 4台
	高規格救急車 2台 (内1台は兼務) 水槽付消防ポンプ自動車 人員搬送車 (マイクロボス)

凡 例	
記号	摘 要
◎	消防本部 (署)
●	消防出張所



大牟田市消防本部・消防団配置状況

凡例	
校区	
	消防本部
	消防署所
	消防団詰め所

総務（人事）



歴代消防長

消 防 長

区分	氏 名	就任年月日	退職年月日	在職期間	備 考
初代	三 行 登	S23.3.7	S32.4.1	9年	官設大牟田消防署長より就任
2代	上 野 真 澄	S32.4.5	S37.10.15	5年 6月	大牟田市消防本部次長より就任
3代	田 中 太 市	S37.10.16	S40.7.31	2年 9月	福岡県消防学校次長より就任
	鳥 越 義 孝	S40.8.1	S40.10.16	2月	消防長事務取扱
4代	塚 本 忠 美	S40.10.17	S47.5.1	6年 6月	大牟田市消防本部次長より就任
	松 葉 幸 生	S47.5.2	S47.5.10	9日	消防長事務取扱
5代	猿 渡 正 利	S47.5.11	S53.3.31	5年 10月	大牟田市議会事務局長より就任
6代	内賀嶋喜代志	S53.5.6	S54.4.6	11月	大牟田市消防本部次長より就任
7代	吉 田 孝	S54.6.1	S57.3.31	2年 10月	大牟田市衛生部より就任
	河 口 政 俊	S57.4.1	S57.4.16	16日	消防長事務取扱
8代	林 久	S57.4.17	S61.3.31	3年 11月	大牟田市議会事務局長より就任
9代	井 形 増 信	S61.4.1	S61.10.28	6月	大牟田市経済部長より就任
	石 川 北	S61.10.29	S61.11.24	27日	消防長事務取扱
10代	前 田 友 博	S61.11.25	S63.3.31	1年 4月	大牟田市消防本部次長より就任
11代	坂 口 高 精	S63.4.1	H3.3.31	3年	大牟田市消防本部次長より就任
12代	松 原 是 秋	H3.4.1	H5.3.31	2年	大牟田市消防本部次長より就任
13代	片 岡 義 雄	H5.4.1	H8.3.31	3年	大牟田市市民部長より就任
14代	伊 津 野 昭	H8.4.1	H10.3.31	2年	大牟田市社会福祉部長より就任
15代	猿 渡 敏 弘	H10.4.1	H14.3.31	4年	大牟田市消防本部次長より就任
16代	樋 口 弘 之	H14.4.1	H16.3.31	2年	大牟田市水道局次長より就任
17代	西 山 高 廣	H16.4.1	H18.3.31	2年	大牟田市消防本部次長より就任
18代	松 尾 聡 明	H18.4.1	H20.3.31	2年	大牟田市市民部長より就任
19代	柿 原 達 也	H20.4.1	H25.3.31	5年	大牟田市消防本部調整監より就任
20代	中 嶋 晃	H25.4.1	H28.3.31	3年	大牟田市消防本部次長より就任
21代	小 宮 孝 一	H28.4.1	H30.3.31	2年	大牟田市消防本部次長より就任
22代	馬 場 邦 弘	H30.4.1	R5.3.31	5年	大牟田市消防本部次長より就任
23代	桑 畑 実	R5.4.1	R7.3.31	2年	大牟田市消防本部次長より就任
24代	吉 田 尚 幸	R7.4.1		在職中	大牟田市産業経済部長より就任

歴代消防(警防)団長

消防(警防)団長

区分	氏 名	就任年月日	退職年月日	在職期間	備 考
初代	小 堺 秀 松	S14.4.9	S14.8.15	4月	警防団長
2代	角 常 雄	S14.8.16	S17.11.9	3年 2月	//
3代	宮 川 静 雄	S17.11.10	S22.11.5	4年 11月	//
初代	永 井 益 太 郎	S22.10.6	S23.5.10	7月	消防団長
2代	中 川 原 文 蔵	S23.5.11	S27.12.21	4年 7月	//
3代	宮 崎 利 貞	S27.12.22	S32.3.31	4年 3月	//
4代	山 田 亀 一	S32.4.1	S42.10.12	10年 6月	//
5代	古 賀 栄 一	S42.11.22	S46.11.21	4年	//
6代	松 尾 一 良	S46.12.10	S50.12.9	4年	//
7代	猿 渡 政 徳	S50.12.10	S51.7.31	7月	//
8代	境 造	S51.8.1	H6.4.30	17年 9月	// 福岡県消防協会会長就任H3.6.1~6.4.14 福岡県消防協会顧問
9代	池 松 茂	H6.5.1	H11.3.31	4年 11月	消防団長
10代	徳 永 末 吉	H11.4.1	H13.3.31	2年	//
11代	長 野 文 彌	H13.4.1	H15.3.31	2年	//
12代	山 下 素 輝	H15.4.1	H19.3.31	4年	//
13代	菊 池 勝 之 助	H19.4.1	H20.9.30	1年 6月	//
14代	藤 瀬 紀 元	H20.11.1	H21.3.31	5月	//
15代	上 原 弘	H21.4.1	H23.3.31	2年	//
16代	堺 藏 次	H23.4.1	H30.3.31	7年	//
17代	杉 野 和 則	H30.4.1	R3.3.31	3年	//
18代	藤 吉 研 史	R3.4.1	R5.3.31	2年	//
19代	西 山 孝 和	R5.4.1		在職中	//

歴代消防署長

消 防 署 長

区分	氏 名	就任年月日	退任年月日	在職期間	備 考
初代	森 田 外 吉	S18.7.15	S20.3.13	1年 7月	西福岡警察署より赴任
2代	原 正 孝	S20.3.14	S20.12.19	9月	松崎警察より赴任 戸畑警察へ転出
3代	熊谷善右衛門	S20.12.20	S21.1.31	1月	若津警察より赴任 戸畑警察へ転出
4代	池 上 秀 吉	S21.2.1	S23.2.23	2年	久留米警察署より赴任 久留米消防署へ転出
5代	三 行 登	S23.2.24	S32.4.1	9年 1月	久留米消防署より赴任 市消防長兼務
6代	上 野 真 澄	S32.4.5	S37.10.15	5年 6月	大牟田市消防署僚より赴任 福岡県民生部へ転出
7代	田 中 太 市	S37.10.16	S40.7.31	2年 9月	福岡県消防学校次長より就任 市消防長兼務
8代	塚 本 忠 美	S40.10.16	S47.5.1	6年 6月	大牟田市消防署僚より就任 市消防長兼務
9代	猿 渡 正 利	S48.5.14	S53.3.30	4年 10月	市消防長兼務
10代	内賀嶋喜代志	S53.3.31	S54.4.5	1年	大牟田市消防署僚より就任 市消防長兼務
11代	渡 辺 一 成	S54.4.6	S58.3.31	3年 11月	大牟田市消防署僚より就任 次長兼務
	林 久	S58.4.1	S58.8.31	5月	消防署長事務取扱
12代	谷 口 春 男	S58.9.1	S59.3.31	7月	大牟田市消防本部予防課長より就任 次長兼務
13代	前 田 友 博	S59.4.1	S62.3.31	3年	大牟田市消防本部総務課長より就任 次長兼務
14代	坂 口 高 精	S62.4.1	S63.4.22	1年	大牟田市消防本部総務課長より就任 次長兼務
15代	松 原 是 秋	S63.4.23	H3.4.7	3年	大牟田市消防本部予防課長より就任 次長兼務
16代	河 野 一 彦	H3.4.8	H4.3.31	1年	大牟田市消防本部総務課長より就任 次長兼務
17代	猿 渡 敏 弘	H4.4.1	H10.3.31	6年	大牟田市消防本部予防課長より就任 次長兼務
18代	猿 渡 辰 雄	H10.4.1	H14.3.31	4年	大牟田市消防本部総務課長より就任 次長兼務
19代	西 山 高 廣	H14.4.1	H16.3.31	2年	大牟田市消防本部総務課長より就任 次長兼務
20代	池 松 國 雄	H16.4.1	H17.3.31	1年	大牟田市消防本部総務課長より就任 次長兼務
21代	柿 原 達 也	H17.4.1	H22.3.31	5年	大牟田市消防本部総務課長より就任 消防長兼務 (H20.4.1~)
22代	中 嶋 晃	H22.4.1	H25.3.31	3年	大牟田市消防署副署長(警防課長兼務)より就任 次長兼務
23代	小 宮 孝 一	H25.4.1	H28.3.31	3年	大牟田市消防本部総務課長より就任 次長兼務
24代	藤 田 雄 二	H28.4.1	H29.3.31	1年	大牟田市消防署副署長(警防課長兼務)より就任 次長兼務
25代	馬 場 邦 弘	H29.4.1	H30.3.31	1年	大牟田市消防本部総務課長より就任 次長兼務
26代	甲 斐 真 治	H30.4.1	R5.3.31	5年	大牟田市消防本部総務課長より就任
27代	松 下 博 一	R5.4.1		在職中	大牟田市消防本部予防課長より就任

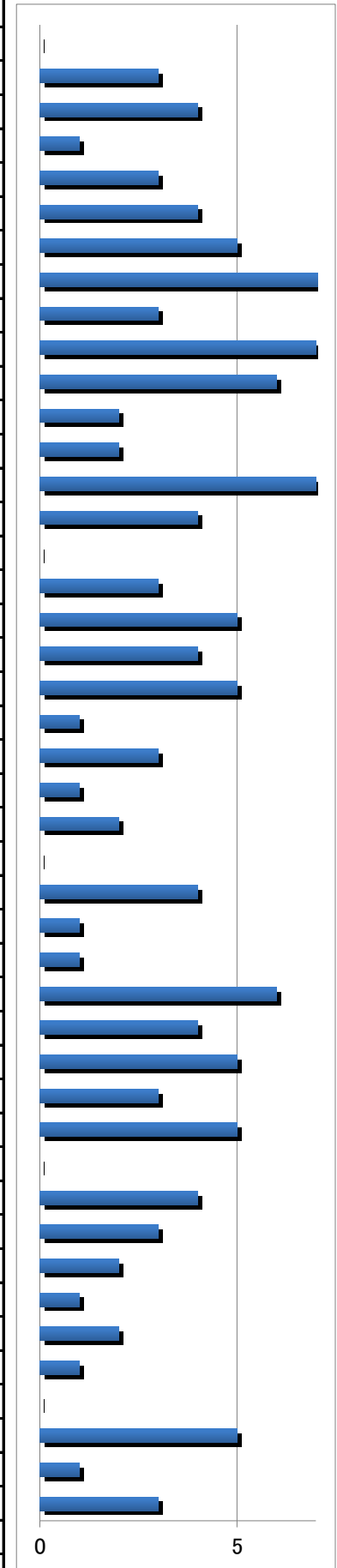
大牟田市消防職員及び団員殉職者

年月日	階 級	氏 名	備 考
S18.7.5	消防団員	徳 永 金 雄	劇場火災防ぎよ中
S19.6.16	消防団員	前 川 勝 太 郎	防空従事中
S19.6.16	消防団員	南 公 昌	防空従事中
S19.6.16	消防団員	新 井 三 龍	防空従事中
S19.6.16	消防団員	松 村 達 夫	防空従事中
S19.6.16	消防団員	宮 下 耕 園	防空従事中
S19.11.15	消防曹長	松 尾 浅 吉	公務執行中急病死
S20.6.18	消防団員	一 木 一	空襲火災防ぎよ中
S20.6.18	消防団員	西 本 太 六	空襲火災防ぎよ中
S20.6.26	消防曹長	竹 下 一 好	空襲火災防ぎよ中重傷後死亡
S20.7.27	消防団員	池 田 兼 吉	空襲火災防ぎよ中
S20.7.27	消防団員	目 野 政 道	空襲火災防ぎよ中

職員の年齢

(令和8年4月1日現在)

年階 年齢 別別	消 防 吏 員								その他	合計
	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	小計	事務職員	
18歳										
19歳							3	3		3
20歳							4	4		4
21歳							1	1		1
22歳							3	3		3
23歳					2		2	4		4
24歳					2		3	5		5
25歳					4		4	8		8
26歳					3			3		3
27歳					6		1	7		7
28歳					4		2	6		6
29歳					2			2		2
30歳					2			2		2
31歳				1	5	1		7		7
32歳				1	3			4		4
33歳										
34歳				1	1			2		2
35歳				3	2			5		5
36歳				3	1			4		4
37歳				5				5		5
38歳					1			1		1
39歳				3				3		3
40歳				1				1		1
41歳				1	1			2		2
42歳										
43歳			1	3				4		4
44歳				1				1		1
45歳				1				1		1
46歳			2	4				6		6
47歳			2	2				4		4
48歳			1	3	1			5		5
49歳			3					3		3
50歳		1	4					5		5
51歳										
52歳		1		2	1			4		4
53歳		1	1	1				3		3
54歳			1		1			2		2
55歳				1				1		1
56歳		1		1				2		2
57歳		1						1		1
58歳										
59歳	1	1		1	2			5		5
60歳				1				1		1
61歳					3			3		3
合計	1	6	15	41	47	1	23	133		133
平均年齢	59.0	54.5	48.7	42.8	33.8	31.0	22.8	37.4		37.4



教養研修状況

(令和7年度)

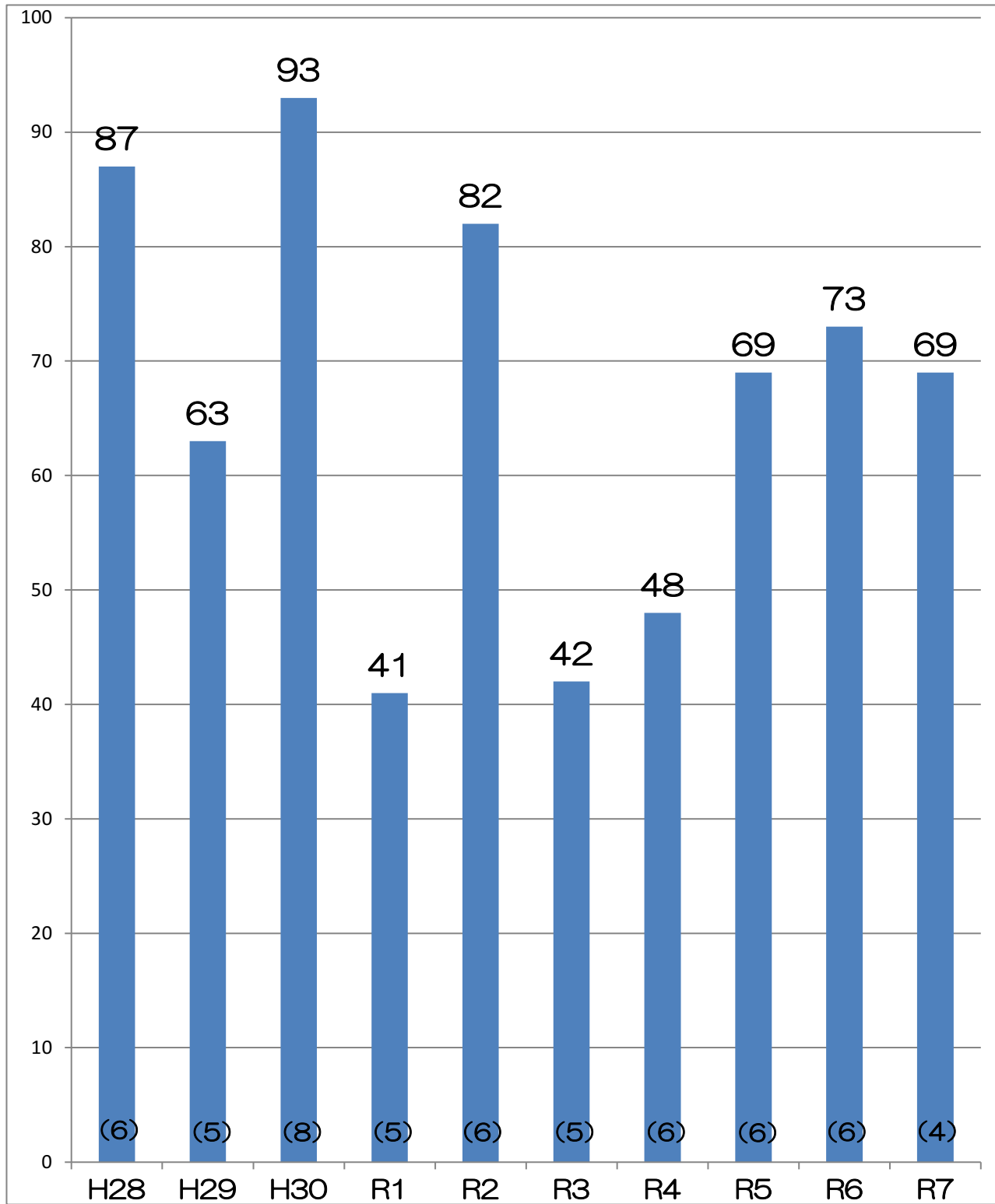
階級 研修	消防監	消防司令	消防司令	消防司令	消防補	消防士	消防長	消防士	合計
消防大学校 救助科	1								1
消防大学校 新任消防長・学校長科					1				1
県消防学校 初任教育課程								6	6
救急科								4	4
初級幹部科 (A)							2		2
初級幹部科 (B)					1				1
救助科							3		3
特殊災害科					1				1
火災調査科					1				1
警防実務研修								3	3
救急救命士研修					1				1
救急救命士就業前研修					1				1
救急救命士就業中研修				2	5		2		9

特殊技能資格取得状況

(令和8年4月1日現在)

階級 資格	消防監	消防司令	消防司令	消防司令	消防補	消防士	消防長	消防士	合計
大型自動車免許			4	10	35	24		0	73
中型自動車免許			0	0	2	23		8	33
小型移動式クレーン・玉掛け			2	6	16	19		0	43
玉掛け			0	0	1	2		0	3
救急救命士			0	4	17	6		4	31
酸欠・硫化水素危険作業主任者			5	15	39	10		0	69
予防技術資格者			3	6	11	2		0	22
潜水土			5	10	25	25		0	65
小型船舶1級・2級			2	1	8	6		0	17
特殊無線技士			6	15	40	9		0	70
第1種衛生管理者			1	1	3	0		0	5
防災士			2	2	6	2		0	12

職員採用試験受験者数の推移



※ () は募集人員

消防長表彰（感謝状）実績

【対象期間】 令和7年4月1日～令和8年3月31日

贈呈日	表彰基準	受賞者・団体
	災害種別等	
令和7年12月25日	消防施設の強化拡充についての協力	1団体
	AED2台の寄贈	
令和8年3月17日	消防施設の強化拡充についての協力	1団体
	AEDトレーナー5式及び訓練用ダミー5台の寄贈	

総務（予算・施設）

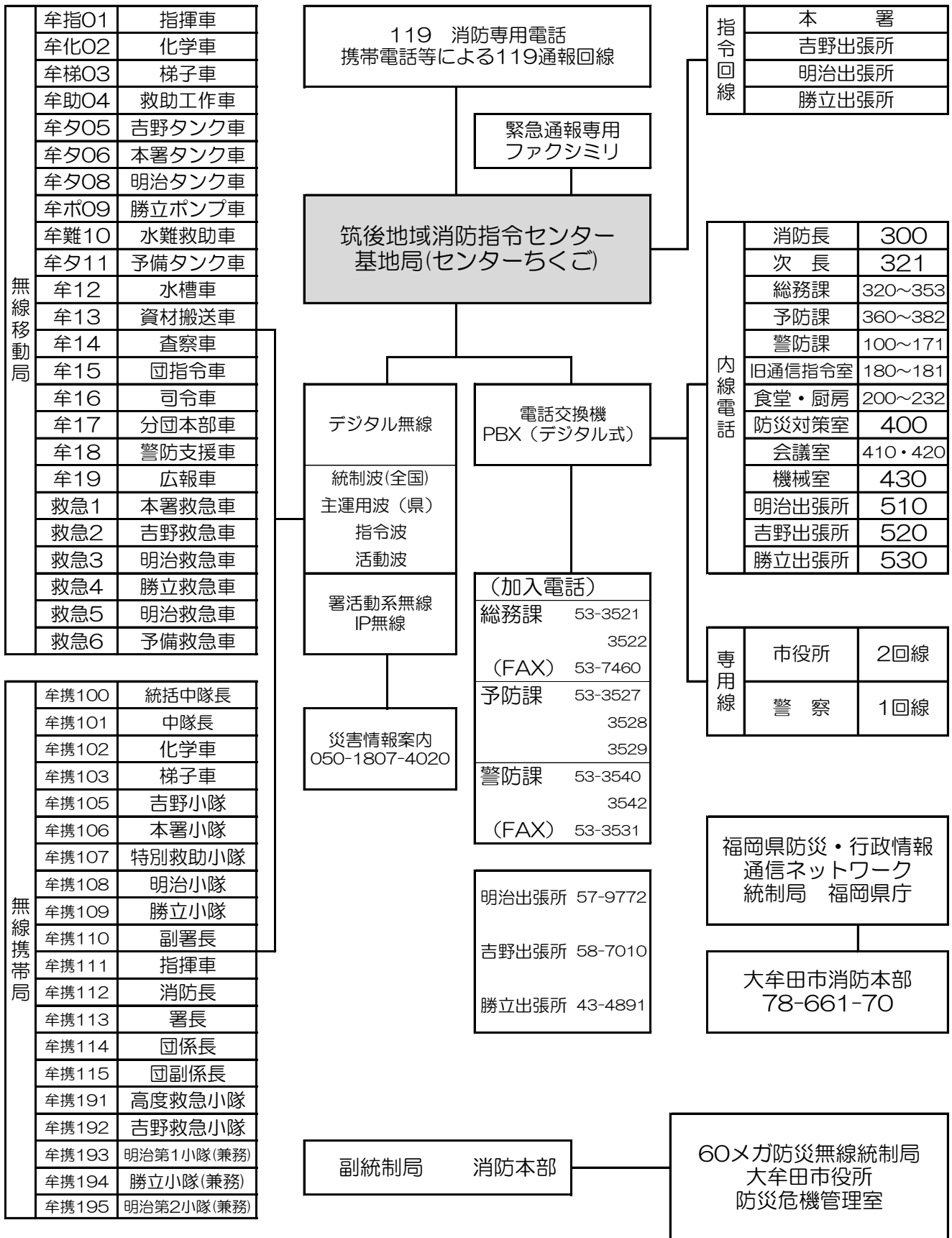


令和8年度費目別消防費当初予算（歳出） 構成比 2.5% (単位：千円)

款 項	目	節	金 額
8	消防費		1,524,902
1	消防費		1,524,902
	1	常備消防費	1,343,515
		1 報 酬	9,954
		2 給 料	534,498
		3 職 員 手 当 等	433,584
		4 共 済 費	206,890
		7 報 償 費	273
		8 旅 費	4,398
		9 交 際 費	150
		10 需 用 費	40,611
		11 役 務 費	8,375
		12 委 託 料	8,212
		13 使用料及び賃借料	3,800
		14 工 事 請 負 費	5,325
		17 備 品 購 入 費	944
		18 負担金補助及び交付金	30,617
		21 補償補填及び賠償金	25
		23 投資及び出資金	55,297
		26 公 課 費	562
	2	非常備消防費	107,549
		1 報 酬	50,946
		5 災 害 補 償 費	750
		7 報 償 費	22,140
		8 旅 費	35
		10 需 用 費	10,007
		11 役 務 費	1,365
		12 委 託 料	132
		13 使用料及び賃借料	11
		14 工 事 請 負 費	3,300
		17 備 品 購 入 費	340
		18 負担金補助及び交付金	17,942
		26 公 課 費	581
	3	水 防 費	20,000
		8 旅 費	3
		10 需 用 費	473
		12 委 託 料	19,524
	4	消 防 施 設 費	1,341
		18 負担金補助及び交付金	1,341
	5	防 災 費	52,497
		1 報 酬	85
		7 報 償 費	1,120
		8 旅 費	1,289
		10 需 用 費	5,538
		11 役 務 費	10,851
		12 委 託 料	27,695
		13 使用料及び賃借料	3,928
		18 負担金補助及び交付金	1,925
		26 公 課 費	66

消 防 通 信

(令和8年4月1日現在)



消防自動車の性能状況

(令和8年4月1日現在)

所属	諸 元				年式 (年・月)	総排気 量(ℓ)	車 体 全長(m)	車 体 幅員(m)	車 体 高さ(m)	車両総 重量(t)	定員 (人)	自動車 型 別	ホ ン プ 級 別	備考
	号車	車種	車両番号	車名										
本署	1号	指揮車	久802ち1	トヨタ	H31.1	2.69	5.6	1.88	2.28	3.24	5	ワゴン		
	2号	化学車	久800の 2	日野	H25.1	8.86	9.58	2.49	3.18	18.53	6	化学 Ⅳ型	A-1	水2.0t 原液1.6t
	3号	梯子車	久800と 3	日野	H27.6	8.86	10.65	2.49	3.60	19.75	6	30m級		水路管付
	4号	工作車	久830な 4	日野	R8.1	5.12	7.86	2.36	3.19	10.55	5	Ⅱ型		クレーン ウインチ 照明
	6号	タンク車	久830と 6	日野	H30.3	5.12	7.20	2.30	3.10	10.70	6	水-Ⅱ	A-2	2.0 t
	10号	水 難 救助車	久800さ9791	日野	H26.11	4.00	7.24	2.03	3.06	6.12	8			ビッグ パ ン
	11号	タンク車	久800は377	日野	H18.1	6.40	7.18	2.25	2.85	10.09	6	水-Ⅱ	A-2	2.0 t
	12号	水槽車	久830つ12	いすゞ	R4.3	7.79	8.43	2.49	3.00	19.72	2	小型P 付Ⅱ	B-2	10 t
	救急 1号	救急車	久830す8117	トヨタ	R6.10	2.69	5.66	1.89	2.49	3.20	7	高規格		
	救急 6号	予備救急車	久830ま119	トヨタ	H27.10	2.69	5.65	1.89	2.49	3.21	7	高規格		
		防災 活動車	久480つ1701	ダイハツ	R7.3	0.65	3.39	1.47	1.89	1.38	4			軽自動車 リース
明治出張所	8号	タンク車	久800ろ8	日野	R1.6	5.12	7.20	2.30	3.08	10.59	6	水-Ⅱ	A-2	2.0 t
	救急 3号	救急車	久831そ119	トヨタ	R8.2	2.69	5.65	1.89	2.49	3.21	7	高規格		
	救急 5号	救急車	久800す2596	トヨタ	R3.3	2.69	5.66	1.89	2.49	3.205	7	高規格		
	バス	人 員 搬送車	久200さ1158	トヨタ	H27.10	4.00	6.99	2.03	2.58	5.00	25			マイクロ バ ス
吉野出張所	5号	タンク車	久800ね5	日野	R2.5	5.12	7.15	2.30	2.84	10.69	6	水-Ⅱ	A-2	2.0 t
	救急 2号	救急車	久830す1120	トヨタ	R8.2	2.69	5.65	1.89	2.49	3.21	7	高規格		
勝立出張所	9号	タンク車	久830ね9	日野	R3.2	4.00	5.79	1.90	2.85	6.91	5	CD-Ⅰ	A-2	1.4t
	救急 4号	救急車	久800す1908	トヨタ	R1.9	2.69	5.65	1.89	2.49	3.14	7	高規格		
本部	13号	資 材 搬送車	久830ね13	いすゞ	R3.3	2.99	6.24	2.18	2.53	5.59	2			パワーゲート付
	14号	査察車	久830な 14	三菱	R7.11	2.26	4.8	1.79	1.98	2.41	5			ワゴン
	16号	司令車	久300ゆ6354	トヨタ	R7.3	1.79	4.57	1.76	1.47	1.63	5			ハイブリッド リース
	18号	警防支援車	久800す3990	ニッサン	R6.3	1.99	471	1.69	2.15	3.1	6			ワゴン
	19号	広報車	久800す3989	ニッサン	R6.3	1.99	471	1.69	2.15	3.1	6			ワゴン
		物 資 搬送車	久480つ1700	ダイハツ	R7.3	0.65	3.39	1.47	1.89	1.38	4			軽自動車 リース

消防車両配置状況

(令和8年4月1日現在)

所属		ポンプ自動車	水槽付消防ポンプ自動車	小型動力ポンプ付水槽車	梯子付消防自動車	化学車	救助工作車	水難救助車	指揮車	高規格救急車	査察車	広報車	司令車	資材搬送車	人員搬送車	物資搬送車	防災活動車	警防支援車
計		5	1	1	1	1	1	1	1	6	1	1	1	1	1	1	1	1
消防本部											1	1	1	1		1		1
消防署	本署	2	1	1	1	1	1	1	1	2							1	
	吉野出張所	1								1								
	明治出張所	1								2					1			
	勝立出張所	1								1								

年度別車両拡充状況

年度	23	24	25	26	27	28	29	30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	更新年数
水槽付消防ポンプ自動車							1		1	2						15年
小型動力ポンプ付水槽車											1					17年
梯子付消防自動車					1											18年
化学車		1														17年
救助工作車															1	17年
水難救助車				1												17年
指揮車								1								15年
高規格救急車		1			1	1		1	1	1				1	2	※1
査察車															1	15年
広報車													1			15年
司令車			1						1					1		リース
資材搬送車										1						20年
人員搬送車					1											20年
物資搬送車														1		リース
防災活動車	1													1		リース
警防支援車													1			15年

※1については、10年又は15万km

消防団





消防団の組織概要

令和8年4月1日現在

都道府県名	福岡県	所在地	〒836-0844		
市町村名	大牟田市		福岡県大牟田市浄真町46番地		
消防団事務所管	大牟田市消防本部	電話番号(直通)	0944-53-3522	FAX	0944-53-7460
消防団名	大牟田市消防団	メールアドレス	e-syoubousoumu@city.omuta.fukuoka.jp		

組織	分団数	22	分団	ホームページURL	http://www.city.omuta.lg.jp/shoubou/	
	機能別分団数	1	分団	SNSアカウント	大牟田市消防団 (Instagram)	
	方面隊数	4	隊			
	部数	56	部			
	班数	107	班			
団員数	条例定数	700	人	<div style="text-align: center;"> <p>【組織概要図】</p> </div>		
	実員数	544	人			
	男性団員数	509	人			
	女性団員数	35	人			
	基本団員数	510	人			
	一般機能別団員数	34	人			
	学生機能別団員数	0	人			
	国家公務員	0	人			
職業構成別団員数	地方公務員	14	人			
	都道府県職員	0	人			
	市区町村等職員	14	人			
	特殊法人等公務員に準ずる職員	7	人			
	農協職員	2	人			
	日本郵政グループ	7	人			
	その他	516	人			
	就業形態別団員数	被雇用者	390			
自営業者		93	人			
家族従業者		22	人			
学生		10	人			
大学生		2	人			
専門学校生		8	人			
その他		29	人			
階級別団員数		団長	1	人		
	副団長	4	人			
	分団長	21	人			
	副分団長	21	人			
	部長	53	人			
	班長	91	人			
	団員	353	人			
ポンプ	消防ポンプ自動車	13	台			
	消防ポンプ付軽自動車	1	台			
	可搬ポンプ普通積載車	9	台			
	可搬ポンプ軽積載車	20	台			
	手引き動力ポンプ	0	台			
無線機	車載用無線機	48	台			
	簡易無線機	228	台			

消防団災害覚知システム無線配置状況

消防団本部室
災害覚知システム基地局
固定局 1台

防災関連施設
固定局所
6箇所

格納庫
固定局所
24箇所

車載無線
車載無線台
48台

携	帯	無	線
5	W	1	W
64	台	108	台

消防本部
消防署
明治出張所
吉野出張所
勝立出張所
防災危機管理室

平原分団
 白川分団
 明治分団
 中友分団
 大牟田中央1部
 大牟田中央2部
 大正分団
 みなと分団1部
 天領分団
 吉野分団2部
 手鎌分団2部
 手鎌分団5部
 倉永分団2部
 上内分団1部
 上内分団3部
 上内分団5部
 銀水分団2部
 羽山台分団
 三池分団1部
 高取分団1部
 駛馬分団1部
 駛馬分団2部
 玉川分団2部
 天の原分団

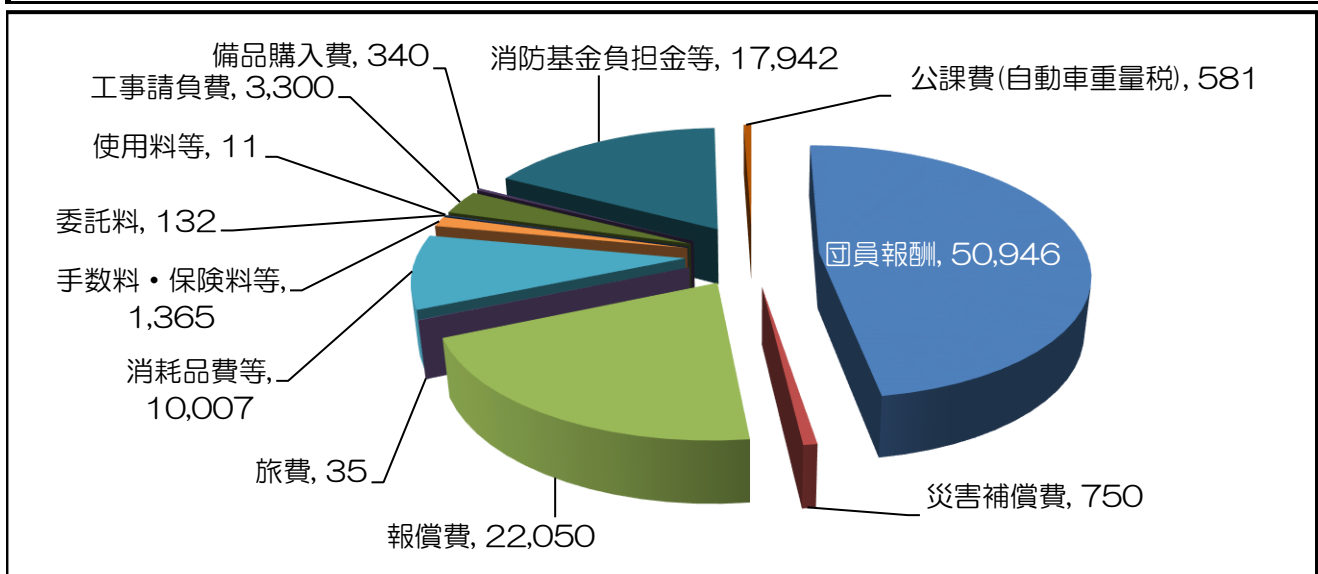
団指令車
 団広報車
 本部分団車
 女性分団車
 他各分団車両44台

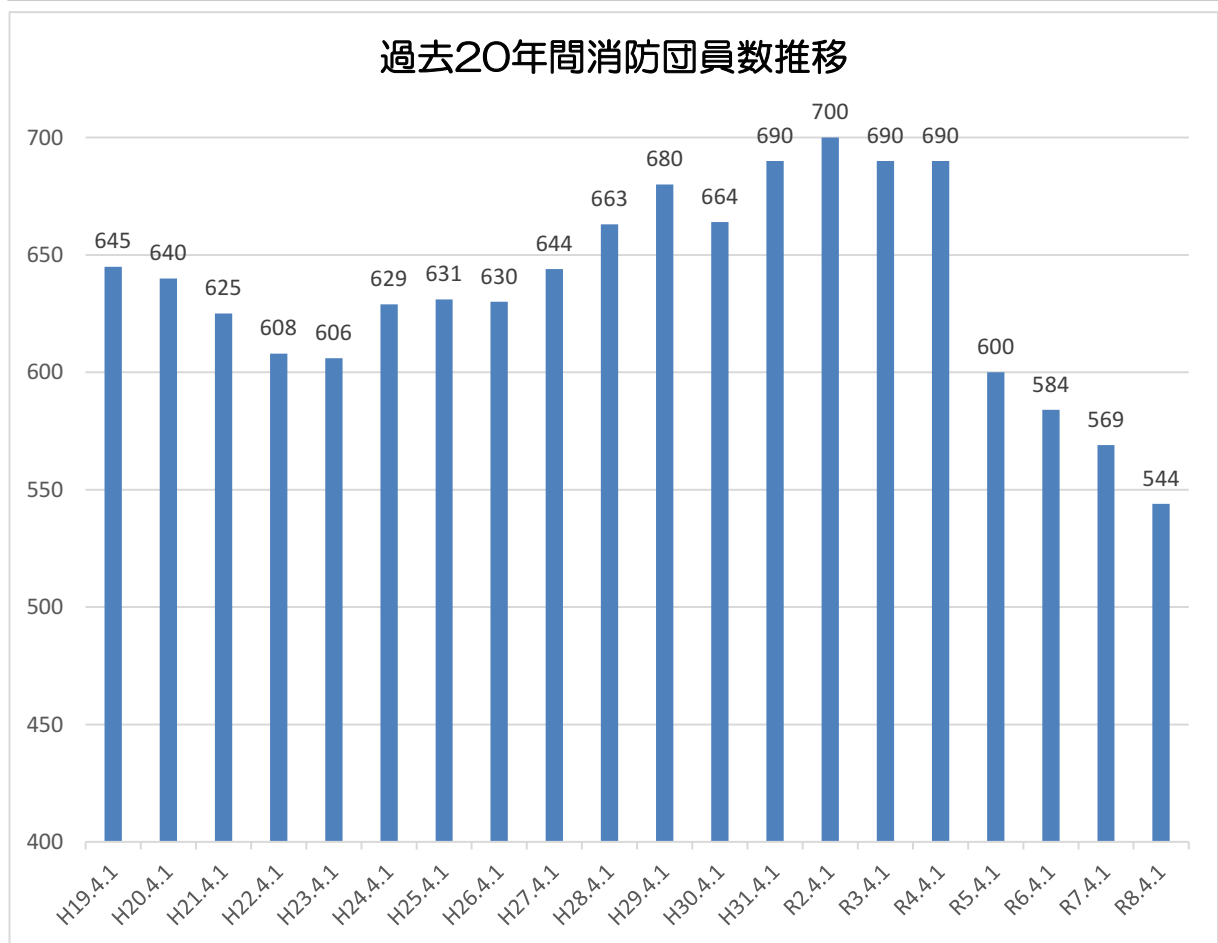
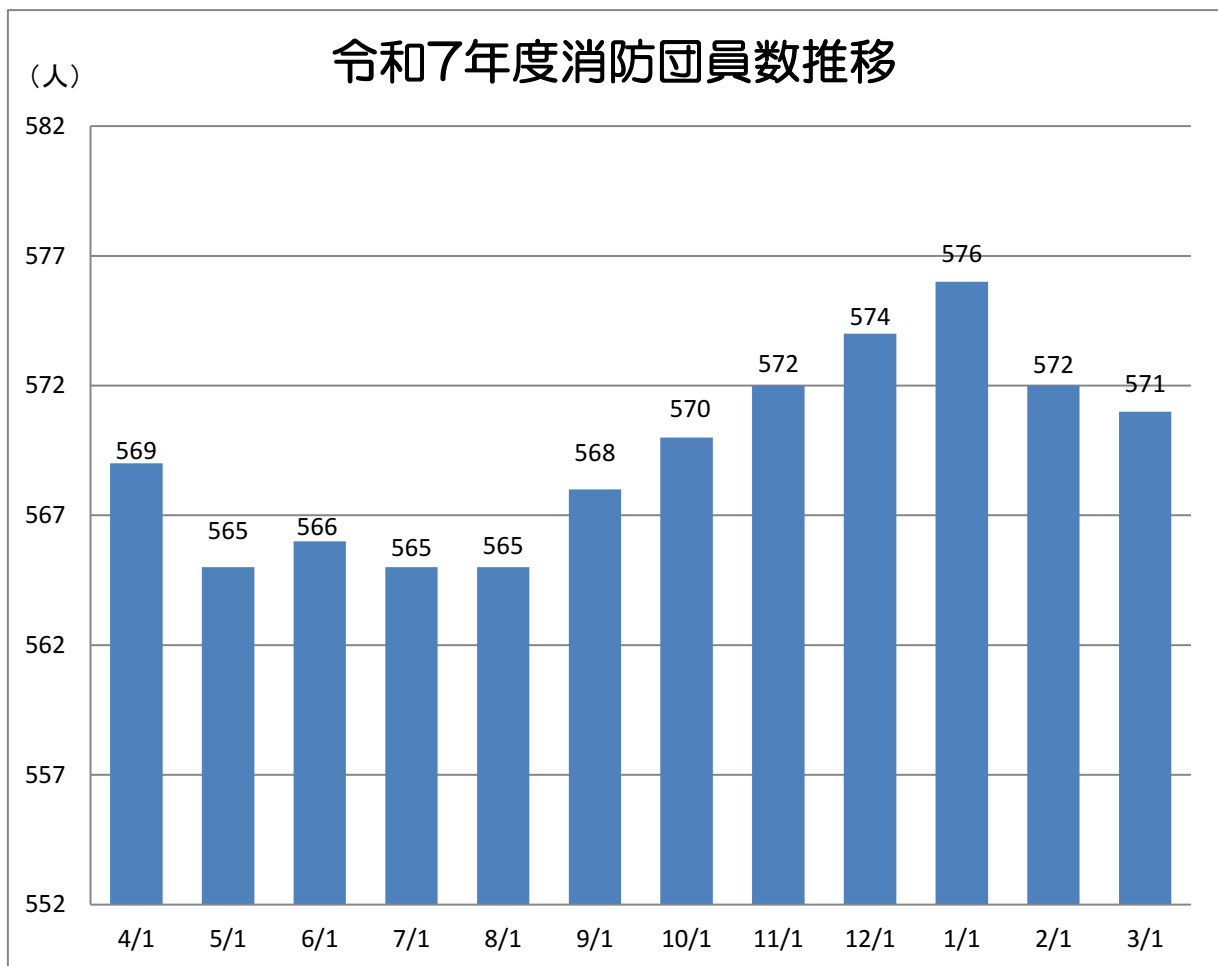
災害覚知システムとは、火災発生や警報発令に伴うメールを受信したとき、デジタル簡易無線を通じて一斉にメールが届いたことを伝達するシステム。伝達内容は次のとおり。
 ○火災発生
 ○火災鎮圧
 ○誤報火災
 ○警報発令（大雨、洪水、高潮、津波）

令和8年度当初予算（歳出）

（単位：千円）

区 分	令和8年度当初予算				説 明
	節		細 節		
報酬	01	50,946	03	50,946	消防団員の年報酬、災害出動等の費用
災害補償費	05	750	06	750	公務災害時の治療費等
報償費	07	22,050	04	22,050	消防団員の退職報償金
旅費	08	35	01	35	消防団員研修等の旅費
消耗品費	10	10,007	01	4,910	事務消耗品や車両部品等
燃料費			02	765	消防車両、ポンプ等の燃料費
食糧費			03	100	災害活動等における飲食費
印刷製本費			04	22	広報誌、表彰状等作成費
光熱水費			05	1,596	分団格納庫の光熱水費
修繕料			06	1,954	車両の修繕費用
施設修繕料	11	1,365	10	660	格納庫の修繕費用
通信運搬費			01	11	各種文書発送費用
手数料			02	501	車両の法定点検
自賠償保険料			04	165	車両の自賠償保険
その他保険料			05	688	各種事故等における任意保険料
委託料	12	132	6	132	法被襟付替え、災害覚知システム委託
使用料及び賃借料	13	11	01	11	高速道路使用料
工事請負費	14	3,300	01	3,300	格納庫整備等の費用
備品購入費	17	340	01	340	格納庫用エアコン購入料等
消防基金負担金	18	17,942	01	15,160	公務災害や退職報償金の共済掛け金
福祉共済制度負担金				2,100	消防団員の福利厚生費用
県消防協会負担金				351	県消防協会への負担金
デジタル簡易無線電波利用料				112	電波利用に伴う負担金
消防学校入校負担金			02	219	消防学校入校に要する費用
公課費	26	581	01	581	車両の重量税等
(8. 1. 2) 小 計		107,459			





令和7年度 消防団員（分団）出場実績

種別	出勤回数	出勤人員（延べ人数）	備 考
火災	114回	1219人	
風水害等	18回	103人	
誤報等	17回	305人	
演習・訓練等	115回	1242人	
普通救命講習	0回	0人	
広報・指導	406回	1827人	
警戒	67回	428人	
その他	1464回	9397人	各分団会議 器具点検等
出初式	1回	309人	

分団名	部	住所	構造	建築 m ²	延 m ²	敷地面積 m ²	建築年月日	敷地管理状況	会議スペース	ホース乾燥台	水防倉庫
白川		日出町3丁目6-3	RC2建、一部3階	29.81	65.81	338.54	昭和55年12月	市有地	有	有	敷地内併設
平原		瓦町9-8	鉄骨造2階建	64.51	106.66	187.34	平成28年3月15日	市有地	有	有	無
羽山台		草木313-4	鉄骨造2階建	45.00	90.00	199.12	平成30年2月19日	市有地	有	有	無
三池	1	大字三池733-4	RC平屋建	43.36	43.36	121.12	昭和60年3月28日	市有地	有	有	無
	2	今山1045 外1筆	S造平屋	15.30	15.30	159.93	平成22年3月24日	市有地	無	無	無
高取	1	大字歴木1807-1062	RC2階建	40.43	82.92	200.53	平成16年3月31日	市有地	コミュニティセンター	有	無
	2	大字歴木4-28	CB平屋	13.87	13.87	30.02	昭和57年12月20日	公民館共有	無	有	無
明治		明治町3丁目2-42	RC平屋建	45.96	45.96	99.89	昭和62年3月	市有地	有	無	無
中友		浜田町12-2	CB平屋	40.92	40.92	111.10	昭和58年3月23日	市有地	有	有	無
大牟田中央	1	上町1丁目1-7	RC2階建	23.18	46.36	48.69	昭和61年3月31日	市有地	有	無	無
	2	上官町3丁目144	RC2階建	29.44	49.68	164.63	平成18年3月17日	市有地	有	無	無
大正		大正町5丁目5-2	RC平屋建	60.96	60.96	246.70	平成17年4月8日	市有地	有	有	無
手鎌	1	大字岬2832-8	CB平屋	22.00	22.00	74.62	昭和63年3月	公民館共有	無	有	無
	2	大字岬1039-1	RC2階建	21.04	42.65	138.71	平成6年3月31日	市有地	コミュニティセンター	有	無
	3	大字唐船2133	RC平屋建	26.00	26.00	232.97	昭和49年4月12日	社有地(無償借用)	無	有	無
	5	大字甘木351-1	RC2階建	50.00	82.00	294.04	平成11年3月31日	市有地	コミュニティセンター	有	併設
	6	手鎌759-1	S造平屋	17.60	17.60	63.04	平成19年2月28日	公民館共有	無	無	無
天領		諏訪町1丁目111-4	S造2階建	37.68	70.02	152.63	平成25年9月26日	市有地	有	有	無
みなと	1	南船津町1丁目1-8	RC平屋建	123.87	123.87	235.08	昭和60年3月25日	市有地	有	有	無
	2	姫島町34	RC2階建	34.05	54.05	190.10	昭和57年2月	市有地	有	有	無
駿馬	1	桜町144-3	RC2階建	66.40	102.40	281.20	平成16年1月15日	市有地	コミュニティセンター	有	併設・土置場
	2	宮原町1丁目136-1	RC2階建	42.19	81.96	549.44	平成7年3月30日	市有地	コミュニティセンター	有	無
	3	臼井町86	CB平屋	22.31	22.31	22.31	昭和59年3月31日	公民館共有	無	有	無
玉川	1	大字教楽来983-1	CB平屋	18.27	18.27	22.00	平成6年3月31日	市有地	無	無	無
	2	大字襟野967-3	S造2階建	52.56	86.16	278.10	平成14年3月29日	市有地	コミュニティセンター	有	併設・土置場
	3	大字勝立643	木造瓦葺平屋	13.45	13.45	16.53	平成14年1月20日	私有地(無償借用)	無	無	無
	4	萩尾町2丁目32	CB平屋	18.27	18.27	64.36	昭和62年3月31日	市有地	無	無	無
天の原		天道町24	S造平屋	45.56	45.56	148.86	平成31年2月14日	市有地	無	有	無
倉永	1	大字倉永3691-1	CB平屋	21.60	21.60	33.10	昭和47年3月31日	公民館共有	無	有	無
	2	大字倉永1086-5	RC2階建	32.00	64.00	198.37	平成7年3月30日	市有地	コミュニティセンター	有	併設
	3	大字宮崎595-2	RC2階建	26.81	37.21	76.00	昭和52年3月25日	市有地	有	有	無
	4	大字吉野2156	CB平屋	23.47	23.47	23.47	昭和61年3月31日	公民館共有	無	無	無
上内	1	大字四箇1486-7	S造平屋	82.00	82.00	243.74	平成9年3月31日	市有地	コミュニティセンター	有	無
	2	大字四箇274-3	CB平屋	20.45	20.45	79.43	昭和61年3月31日	市有地	無	有	無
	3	大字上内1490-1	CB平屋	42.85	42.85	144.12	昭和59年3月31日	市有地	有	有	無
	4	上内1793	S造平屋	21.41	21.41	195.21	平成21年2月6日	市有地	無	有	無
	5	大字岩本1138-3	木造平屋	55.63	55.63	154.54	平成14年3月29日	市有地	コミュニティセンター	有	併設・土置場
吉野	1	上内3477-1	S造平屋	14.49	14.49	47.37	平成21年3月2日	公民館共有	無	無	無
	2	大字白銀36-2 地内	S造平屋	29.16	29.16	64.53	平成19年3月26日	市有地	無	無	無
	3	大字吉野1045-2	木造瓦葺平屋	13.24	13.24	16.53	昭和45年3月26日	国有地(有償借用)	無	無	無
銀水	1	大字橋657-1	S造平屋	42.43	42.43	438.90	令和6年2月29日	市有地	無	有	無
	2	大字久福木506-5	RC2階建	19.44	40.18	122.77	平成5年3月29日	市有地	コミュニティセンター	有	無
	3	大字田隈175-11	木造平屋	25.54	25.54	85.94	平成12年10月3日	市有地	有	有	無

消防機械配置並びに性能状況 (団)

(令和8年4月1日現在)

	所属分団	車名	車種	登録番号	登録年月	機関総 排気量 (ℓ)	乗車定員 (人)	自動車型別	ポンプ級 別	ポンプ型式
1	団本部	団指令車	三菱デリカ	久80251	R6.9	2.26	8	普通自動車	—	—
2	団本部	団広報車	ホンダN-ONE	久880あ705	H25.8	0.65	4	軽自動車	—	—
3	団本部	団軽貨物車	三菱ミニキャブ	久880あ172	H19.3	0.65	2	軽自動車	—	—
4	本部分団	分団本部車	トヨタハイエース	久800す1050	H29.11	2.69	6	普通自動車	—	—
5	女性	女性分団車	ホンダFREED	久800さ9690	H26.8	1.49	6	普通自動車	—	—
6	平原	ポンプ車	日野デュトロ	久800さ8175	H23.2	4.00	8	CD-1	A-2	小川ポンプタービン
7	白川	ポンプ車	日野デュトロ	久800さ9815	H26.12	4.00	8	CD-1	A-2	小川ポンプタービン
8	羽山台	ポンプ車	いすゞエルフ	久800す2123	R2.3	2.99	10	CD-1	A-2	小川ポンプタービン
9	三池1部	ポンプ車	日野デュトロ	久800す3652	R5.6	4.00	8	CD-1	A-2	森田式タービン
10	三池2部	小型ポンプ積載車	ダイハツハイゼット	久880あ412	H22.3	0.65	4	軽トラック	B-3	トーハツV25A
11	高取1部	ポンプ車	日野デュトロ	久800さ8920	H24.11	4.00	8	CD-1	A-2	森田式タービン
12	高取2部	小型ポンプ積載車	ダイハツハイゼット	久880あ338	H21.2	0.65	4	軽トラック	B-3	トーハツV25A
13	明治	ポンプ車	日野デュトロ	久800す1607	H31.2	4.00	8	CD-1	A-2	小川ポンプタービン
14	中友	ポンプ車	日野デュトロ	久800す2565	R3.2	4.00	10	CD-1	A-2	日機式タービン
15	大牟田中央1部	ポンプ車	日野デュトロ	久800さ9361	H25.12	4.00	8	CD-1	A-2	小川ポンプタービン
16	大牟田中央2部	小型ポンプ積載車	スズキエブリイ	久880あ566	H24.2	0.65	4	軽自動車(デッキパン)	B-2	ラビットFi8000
17	大正	ポンプ車	いすゞエルフ	久800す4943	R8.2	2.99	8	CD-1	A-2	小川ポンプタービン
18	手鎌1部	小型ポンプ積載車	ダイハツハイゼット	久880あ238	H20.2	0.65	4	軽トラック	B-3	トーハツV25A
19	手鎌2部	消防ポンプ付軽自動車	三菱ミニキャブ	久800あ744	H26.3	0.65	4	軽自動車(消防ポンプ付)	B-3	ネイチャーYSB20
20	手鎌3部	小型ポンプ普通積載車	ニッサンアトラス	久800さ8613	H24.3	1.99	9	普通トラック	B-3	トーハツV25A
21	手鎌5部	小型ポンプ普通積載車	ニッサンアトラス	久800す1655	H31.3	1.99	9	普通トラック	B-3	トーハツV25A
22	手鎌6部	小型ポンプ積載車	三菱ミニキャブ	久880あ171	H19.3	0.65	2	軽トラック(艀装なし)	B-3	シパウラTF618SH
23	天領	ポンプ車	日野デュトロ	久800さ7191	H20.12	4.00	10	CD-1	A-2	日機式タービン
24	みなと1部	ポンプ車	日野デュトロ	久800す2723	R3.5	4.00	8	CD-1	A-2	日機式タービン
25	みなと2部	小型ポンプ普通積載車	ニッサンアトラス	久800す2792	R3.7	1.99	9	普通トラック	B-3	トーハツV25AS
26	駿馬1部	小型ポンプ積載車	ダイハツハイゼット	久880あ561	H24.2	0.65	4	軽トラック	B-3	トーハツV25A
27	駿馬2部	ポンプ車	日野デュトロ	久800さ7637	H22.1	4.00	8	CD-1	A-2	小川ポンプタービン
28	駿馬3部	小型ポンプ積載車	ダイハツハイゼット	久880あ240	H20.2	0.65	4	軽トラック	B-3	トーハツV25A
29	玉川1部	小型ポンプ積載車	ダイハツハイゼット	久880あ410	H22.3	0.65	4	軽トラック	B-3	トーハツV25A
30	玉川2部	小型ポンプ普通積載車	ニッサンアトラス	久800さ8614	H24.3	1.99	9	普通トラック	B-3	トーハツV25A
31	玉川3部	小型ポンプ積載車	ダイハツハイゼット	久880あ560	H24.2	0.65	4	軽トラック	B-3	トーハツV25A
32	玉川4部	小型ポンプ積載車	ダイハツハイゼット	久880あ339	H21.2	0.65	4	軽トラック	B-3	トーハツV25A
33	天の原	小型ポンプ普通積載車	トヨタダイナ	久800す4225	R6.9	1.99	8	普通トラック	B-3	トーハツVE2501
34	吉野1部	小型ポンプ積載車	ダイハツハイゼット	久880あ340	H21.2	0.65	4	軽トラック	B-3	トーハツV25A
35	吉野2部	ポンプ車	日野デュトロ	久800す2581	R3.2	4.00	10	CD-1	A-2	日機式タービン
36	吉野3部	小型ポンプ積載車	ダイハツハイゼット	久880あ239	H20.2	0.65	4	軽トラック	B-3	トーハツV25A
37	倉永1部	小型ポンプ積載車	ダイハツハイゼット	久880あ241	H20.2	0.65	4	軽トラック	B-3	トーハツV25A
38	倉永2部	小型ポンプ普通積載車	ニッサンアトラス	久800さ9765	H26.10	1.99	9	普通トラック	B-3	トーハツV25A
39	倉永3部	小型ポンプ普通積載車	ニッサンアトラス	久800さ9308	H25.10	1.99	9	普通トラック	B-3	トーハツV25A
40	倉永4部	小型ポンプ積載車	ダイハツハイゼット	久880あ243	H20.2	0.65	4	軽トラック	B-3	トーハツV25A
41	上内1部	小型ポンプ普通積載車	ニッサンアトラス	久800す566	H28.10	1.99	9	普通トラック	B-3	トーハツV25A
42	上内2部	小型ポンプ積載車	ダイハツハイゼット	久880あ341	H21.2	0.65	4	軽トラック	B-3	トーハツV25A
43	上内3部	小型ポンプ普通積載車	ニッサンアトラス	久800さ9307	H25.10	1.99	9	普通トラック	B-3	トーハツV25A
44	上内4部	小型ポンプ積載車	ダイハツハイゼット	久880あ337	H21.2	0.65	4	軽トラック	B-3	トーハツV25A
45	上内5部	小型ポンプ積載車	ダイハツハイゼット	久80あ665	H14.11	0.65	4	軽自動車(デッキパン)	B-3	トーハツV30A
46	銀水1部	小型ポンプ積載車	ダイハツハイゼット	久880あ411	H22.3	0.65	4	軽トラック	B-3	トーハツV25A
47	銀水2部	小型ポンプ積載車	ダイハツハイゼット	久880あ631	H24.11	0.65	4	軽トラック	B-3	トーハツV25A
48	銀水3部	小型ポンプ積載車	ダイハツハイゼット	久80あ666	H14.11	0.65	4	軽自動車(デッキパン)	B-3	トーハツV30A

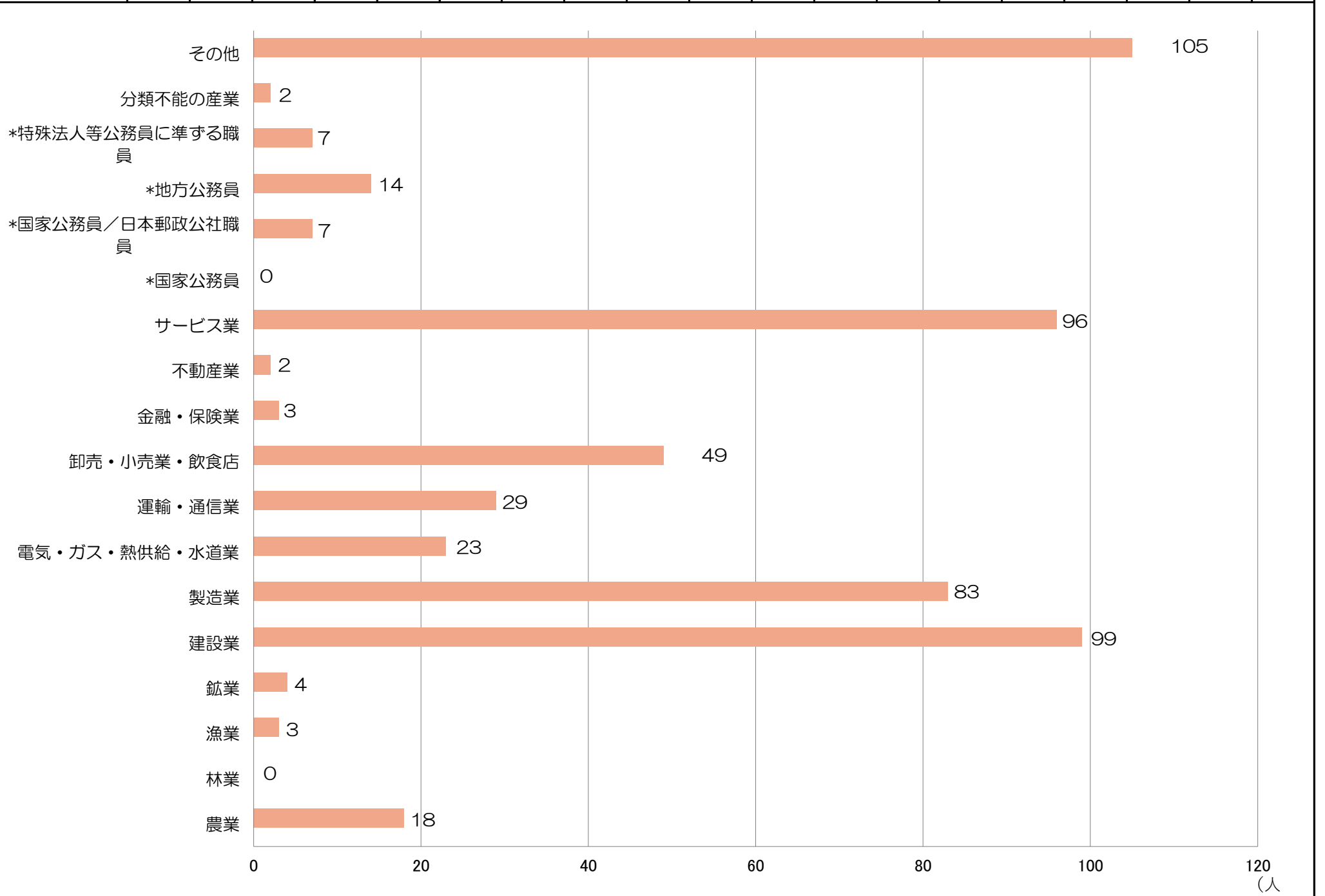
【CD-I】13台・【軽ポンプ車】1台・【普通積載車】9台・【軽積載車】20台・【その他の車両】5台

消防団員の職業構成表

(職業構成別)

(令和8年4月1日現在)

所属	計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	運輸・通信業	卸売・小売業・飲食店	金融・保険業	不動産業	サービス業	*国家公務員	*国家公務員/日本郵政公社職員	*地方公務員	*特殊法人等公務員に準ずる職員	分類不能の産業	その他
団本部	5					1		2		1			1						
本部分団	9					3	2			2									2
女性分団	15						1		1	1			7			1			4
平原分団	15					2	2		1	2			4					1	3
白川分団	16					1	6	1	2	1									5
羽山台分団	20				1	2	4	4		1			3			1			4
三池分団	25					5	4	1	3	3	1		4				1		3
高取分団	24					7	3	3	1	4			2			1	1		2
明治分団	19	1			1	7	1	1	1	2			2						3
中友分団	15					2	2		2	1		1	4						3
大牟田中央分団	41					3	6			9	1	1	10		2	3		1	5
大正分団	21					2	4		1	2			8			1			3
手鎌分団	46	1		2	1	10	8		5				10			1			8
天領分団	21					4	2	2		4			3		2				4
みなと分団	38			1		13	4	1	1	3			2						13
駿馬分団	26					4	8	1		3			3			3			4
玉川分団	35	1				9	9	1	1	1			6			1			6
天の原分団	13						1						7		1	1			3
吉野分団	35	5				7	2	2	3	1			6						9
倉永分団	37	4				4	5		1	4			8			1	3		7
上内分団	30	5				3	4	3	2	1			1				1		10
銀水分団	38	1			1	10	5	1	4	3	1		5		2		1		4
学生分団																			
合計	544	18	0	3	4	99	83	23	29	49	3	2	96	0	7	14	7	2	105

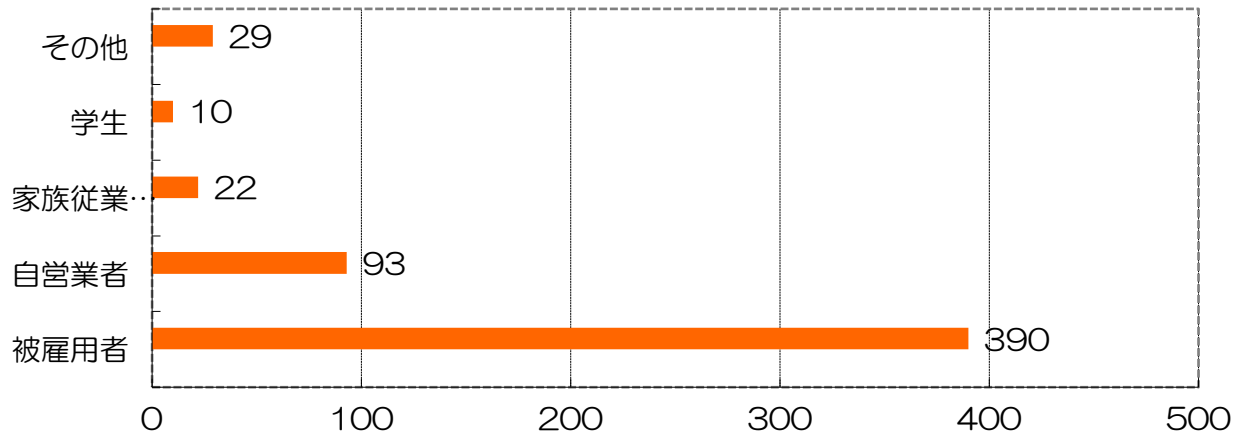


消防団員の就業形態別状況表

(就業形態別)

(令和8年4月1日現在)

所属 \ 就業形態	計	被雇用者	自営業者	家族従業員 ※1	学生	その他
団本部	5	1	2	2		
分団本部	9	3	4	2		
平原分団	15	7	4	3		1
白川分団	16	13			2	1
明治分団	19	13	5		1	
中友分団	15	11	2		2	
大正分団	21	15	3	2		1
天領分団	21	12	4	2	1	
羽山台分団	20	20				
女性分団	14	11	2			1
大牟田中央分団	41	27	7	2		5
みなと分団	38	25	8	2	1	2
手鎌分団	46	39	5	2		
倉永分団	37	25	9	1		2
上内分団	30	17	7			6
吉野分団	35	23	7	2	2	3
銀水分団	39	32	5		1	1
三池分団	25	18	4	1		2
高取分団	24	20	3	1		
玉川分団	35	24	9			2
天の原分団	13	10	2			1
駛馬分団	26	24	1			1
学生分団						
合計	544	390	93	22	10	29



※1 家族従業員とは、自営業者の家族に雇用されている者をいう。

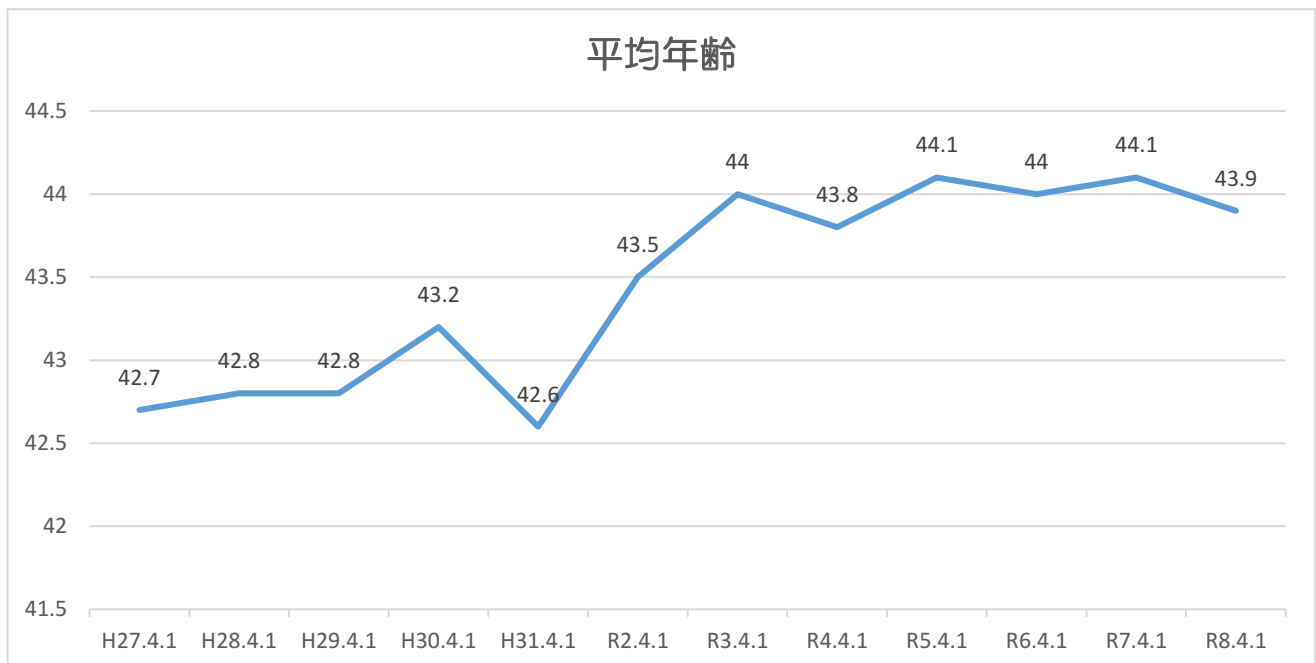
年齢別消防団員表

大牟田市消防団

(令和8年4月1日現在)

(所属別)

年齢 所属	計	21歳未満	21歳～ 25歳	26歳～ 30歳	31歳～ 35歳	36歳～ 40歳	41歳～ 45歳	46歳～ 50歳	51歳～ 55歳	56歳以 上	平均年齢
団本部	5								2	3	57.8
分団本部	9				1	3	3		1	1	43.3
平原分団	15					2	1	5	2	5	50.9
白川分団	16	2	1	2		1	5	2	2	1	39.7
明治分団	19	1		1		3	1	4	5	4	46.9
中友分団	15	3	1	4		1		2	3	1	36.7
大正分団	21		1	1	1	5	6	4	2	1	42.9
天領分団	21	1	2		3		3	6	4	2	43.1
羽山台分団	20			5	1	1	3	4	4	2	43.1
女性分団	15	1	1		2	2	2	2	3	2	43.0
大牟田中央分団	41		3	2	2	3	8	8	6	9	45.9
みなと分団	38	1	2	4	6	4	6	1	11	3	41.9
手鎌分団	46		1	9	2	5	6	13	5	5	42.8
倉永分団	37		1		2	1	8	8	7	10	48.9
上内分団	30	1	4	4	2	4	3	6	1	5	40.3
吉野分団	35	1	7	5	3	3	2	7	2	5	38.9
銀水分団	38	1	6	3	1	4	12	3	2	6	40.6
三池分団	25		1		2	1	1	6	7	7	50.2
高取分団	24		1	3	2	3	4	5	2	4	43.7
玉川分団	35		1	2	4	7	3	5	7	6	44.7
天の原分団	13				3	1	2	1	3	3	47.8
駿馬分団	26			1	2	2	7	2	1	11	48.7
学生分団											
合計	544	15	33	46	39	56	86	94	82	96	43.9
うち女性数	35	5	1	2	8	5	3	5	3	3	38.8



年齢別階級別消防団員表

大牟田市消防団

(令和8年4月1日現在)

区分 年齢別	小計	うち	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
		女性団員							
18歳未満									
18歳	2								2
19歳	4	2							4
20歳	6	2							6
21歳	4								4
22歳	8								8
23歳	6	1						1	5
24歳	6								6
25歳	9								9
26歳	13	2					1	1	11
27歳	6								6
28歳	9							1	8
29歳	10							2	8
30歳	8						1	2	5
31歳	3								3
32歳	3							2	1
33歳	10	3						2	8
34歳	12	1					3	3	6
35歳	11	4					2	2	7
36歳	9						1	2	6
37歳	7					1		1	5
38歳	14	2					1	1	12
39歳	14	1					2	2	10
40歳	12	2					1	3	8
41歳	13				1	1	2	2	7
42歳	18	1					1	4	13
43歳	15						2	3	10
44歳	28						2	9	17
45歳	12	2				1		4	7
46歳	25				1	1	6	6	11
47歳	13						3	2	8
48歳	22	1				2	2	3	15
49歳	16	2					2	5	9
50歳	18	2			2	2	1	6	7
51歳	16	1			1	2	2	3	8
52歳	14	2		1	1	3	1	3	5
53歳	22	1		1	2	3	4	4	8
54歳	17				2	2	3	2	8
55歳	13				1	1	1	1	9
56歳	23	2			5	1	4	1	12
57歳	11				1		2	3	5
58歳	15			1	3	1	2	2	6
59歳	11				1		1	3	6
60歳	5	1							5
61歳	8								8
62歳	9		1						8
63歳	7								7
64歳	7			1					6
65歳以上									
合計団員数	544	35	1	4	21	21	53	91	353
うち女性数	35	35			1	1			33
平均年齢	44.1	39.8	61.0	55.8	53.7	49.2	46.9	44.6	42.7
平均勤続年数	14.2	6.2	40.3	31.7	26.5	20.8	18.3	14.9	12.2

在職年数別消防団員表

大牟田市消防団

(令和8年4月1日現在)

(所属・在職年数別)

所属	在職年数		5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上 35年未満	35年以上
	小計	うち 女性団員								
団本部	5							2	1	2
分団本部	9				5	2		1	1	
平原分団	15		4	1	3	1		1	3	2
白川分団	16		3	6	3	2	1		1	
明治分団	19		2	4	2	3	5	3		
中友分団	15	1	6	3	2	1		1	1	1
大正分団	21		5	4	5	1	3	2	1	
天領分団	21	2	6	3	3		5	3	1	
羽山台分団	20	1	5	5	3	5	1	1		
女性分団	15	14	8	2	2	2		1		
大牟田中央分団	41	2	8	5	7	8	6	5	1	1
みなと分団	38	2	14	12	3	2	5	1	1	
手鎌分団	46	1	12	8	6	7	5	4		3
倉永分団	37	1	7	6	9	5	1	4	2	3
上内分団	30	3	9	9	1	2	3	3	1	2
吉野分団	35	3	10	4	6	4	2	5	4	
銀水分団	38		13	6	5	7	2	3		3
三池分団	25		2	4	6	2	3	6	1	1
高取分団	24		5	1	7	5			3	3
玉川分団	35	1	3	8	11	2	4	2	3	2
天の原分団	13	3	5	5	1	1				1
駛馬分団	26		4	2	5	4	6	2	2	1
学生分団										
合計	544	34	131	98	95	66	52	50	27	25
うち女性数	35		21	5	6	2		1		

(階級・在職年数別)

階級	在職年数		5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上 35年未満	35年以上
	小計	うち 女性団員								
団長	1									1
副団長	4							2	1	1
分団長	21	1		1		4	2	5	7	2
副分団長	21	1		2	4	3	5	5	2	
部長	53	1		7	18	9	8	5	4	2
班長	91	4	7	17	24	19	12	9	1	2
団員	353	28	155	71	46	31	24	16	8	2
合計	544		162	98	92	66	51	42	23	10
うち女性数	35		22	5	6	2		1		

消防団員資格一覽

※平成24年度以降（令和8年4月1日現在）

福岡県消防学校	初級幹部科	5名
	中級幹部科	4名
	現場指揮課程	3名
	分団指揮課程	11名
	上級幹部科	7名
	女性消防団員研修	12名
	消防操法研修	6名
中自 央動 研車 修運 所転	消防・救急緊急自動車運転技能者課程	1名
災害図上訓練指導員		2名
自主防災組織指導員		9名
防災士		22名

消防団員表彰状況

【対象期間】 令和7年4月1日～令和8年3月31日

大牟田市消防団

(令和8年4月1日現在)

	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	合計
消防庁長官) 永年勤続功労章	0	0	2	0	0	0	0	2
県知事) 永年勤続		0	0	1	0	3	9	13
県消防協会長) 優良団員	0	0	0	0	1	6	12	19
県消防協会長) 永年勤続(10年)	0	0	0	1	3	8	14	26
県消防協会長) 永年勤続(15年)	0	0	0	0	3	3	5	11
県消防協会長) 永年勤続(20年)	0	0	0	1	0	3	9	13
県消防協会長) 永年勤続(25年)	0	0	2	0	1	2	10	15
県消防協会長) 永年勤続(30年)	0	0	2	0	0	0	3	5
県消防協会長) 永年勤続(35年)	0	0	0	0	1	1	1	3
県消防協会長) 永年勤続(40年)	1	0	0	0	0	0	2	3
市長) 退職団員	0	1	2	2	5	2	29	41
市長) 永年勤続(20年)	0	0	0	1	0	3	9	13
市長) 永年勤続(30年)	0	0	2	0	0	0	3	5
市長) 市政功労者表彰	0	0	0	0	0	0	0	0
団長) 優良団員	0	0	0	0	0	2	32	34
団長) 優良分団長	0	0	2	0	0	0	0	2
合計	1	1	12	6	14	33	138	205

予防關係



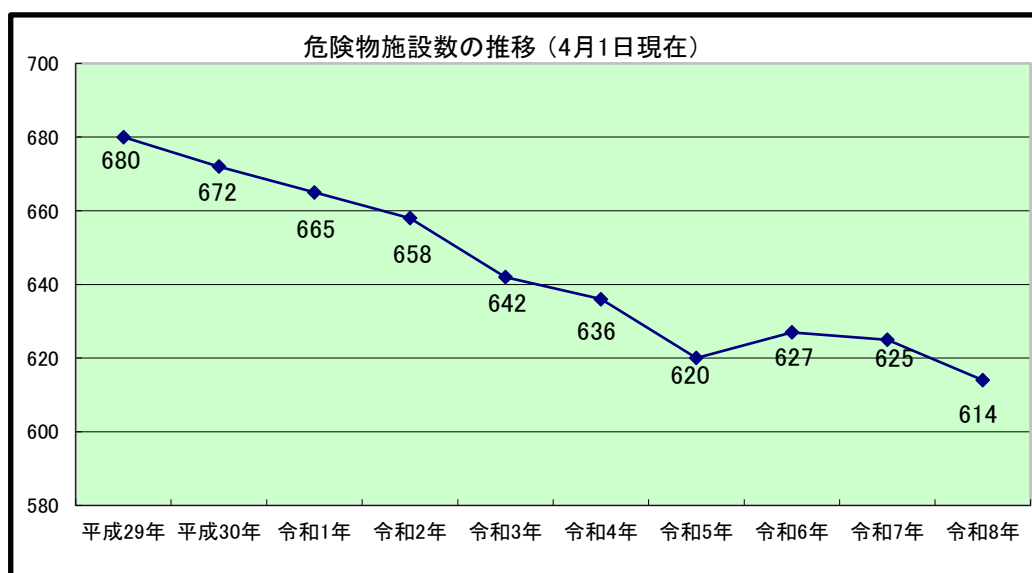
危険物施設数・危険物施設の推移

(令和8年4月1日現在)

製造所等名 区分		合計	製造所	貯蔵所							取扱所					
				小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	第1種販売取扱所	第2種販売取扱所	移送取扱所	一般取扱所
施設数		614	26	424	83	132	3	30	154	22	164	51	2	2	3	106
倍数別	5倍以下	113	3	80	21	11	2	14	30	2	30	3				27
	5倍を超え 10倍以下	119	4	84	25	21	1	5	26	6	31	5	1			25
	10 // 50 //	140	4	88	16	41		10	15	6	48	17	1	2		28
	50 // 100 //	105	2	91	3	17		1	70		12	4				8
	100 // 150 //	23		18		5			13		5	4				1
	150 // 200 //	15		8	5					3	7	4				3
	200 // 1,000 //	61	6	31	10	19				2	24	14				10
	1,000 // 5,000 //	23	6	15	2	10				3	2					2
	5,000 // 10,000 //	7		4	1	3					3				1	2
	10,000倍を超えるもの	8	1	5		5					2				2	
類別	1類	2		1	1						1					1
	2類	1		1	1											
	3類	3		2	2						1					1
	4類	572	14	402	69	127	3	30	151	22	156	51	2	2	3	98
	5類	9		6	6						3					3
	6類	9		8		5			3		1					1
	混在	18	12	4	4						2					2

危険物施設数の推移
(4月1日現在)

	施設数
平成29年	680
平成30年	672
令和1年	665
令和2年	658
令和3年	642
令和4年	636
令和5年	620
令和6年	627
令和7年	625
令和8年	614



危険物施設に係る申請及び査察状況

(令和7年度)

区分	製造所等名	合計	製造所	貯 蔵 所						取 扱 所					
				小計	屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	移動タンク	屋外	小計	給油	販売	移送	一般
許可	設置	11		6				1	3	2	5				5
	変更	128	57	22		15		1	6		49	3		2	44
完成 検査	設置	11		9	2			1	4	2	2				2
	変更	108	43	20		14		6			45	4		1	40
廃止		22		21	2	3			10	6	1	1			
査察件数		249	45	88	4	16	1	27	40		116	55		1	60

完成検査前検査及び仮貯蔵取扱いの数

(令和7年度)

水 張 検 査			水 圧 検 査			仮貯蔵	仮取扱い
計	10kℓ以下	10kℓ超	計	600ℓ以下	600ℓ超		
26	23	3	0	0	0	0	5

少量危険物・指定可燃物貯蔵取扱い届出数

(令和7年度)

少 量 危 険 物	指 定 可 燃 物
15	13

圧縮アセチレンガス等貯蔵取扱い届出数

(令和7年度)

LPG 施設 300 k g 以上	圧縮アセチレンガス 40 k g 以上	その他
15	1	8

危険物の規制等に関する手数料 (過去3年分)

令和5年度	令和6年度	令和7年度
6,975,000	6,978,600	7,047,050

防火対象物数及び防火管理者選任状況等調査

(令和8年4月1日現在)

区分 用途		防火対象物数	防火管理者	
			選任が必要な施設	選任済み施設
1項イ	劇場・観覧場	2	2	2
1項ロ	公会堂・集会場	43	35	34
2項イ	キャバレー・カフェ・ナイトクラブ			
2項ロ	遊技場・ダンスホール	8	5	5
2項ハ	性風俗関連特殊営業店舗等			
2項ニ	カラオケボックス等	3	3	3
3項イ	待合・料理店	8	6	6
3項ロ	飲食店	102	82	79
4項	百貨店・マーケット・物品販売店	177	107	101
5項イ	旅館・ホテル	16	10	10
5項ロ	寄宿舍・共同住宅	755	89	79
6項イ	病院・診療所	165	48	47
6項ロ	特別養護老人ホーム等	120	81	81
6項ハ	老人デイサービスセンター等	135	54	53
6項ニ	幼稚園・養護学校	23	12	12
7項	小・中・高校・各種学校	175	40	40
8項	図書館・博物館・美術館等	6	2	2
9項イ	蒸気浴場・熱気浴場			
9項ロ	イ以外の公衆浴場	11	2	2
10項	車両の停車場	4		
11項	神社・寺院・教会	92	38	34
12項イ	工場・作業場	748	45	43
12項ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ			
13項イ	自動車車庫・駐車場	82	1	1
13項ロ	航空機等の格納庫			
14項	倉庫	562	4	4
15項	全各号に該当しない事業所	557	76	69
16項イ	特定用途を含む複合用途	270	97	90
16項ロ	イ以外の複合用途	131	9	7
16の2項	地下街			
17項	重要文化財	7	1	1
18項	50m以上のアーケード	6		
合計		4,208	849	805

建築申請件数と内訳

(最近5カ年)

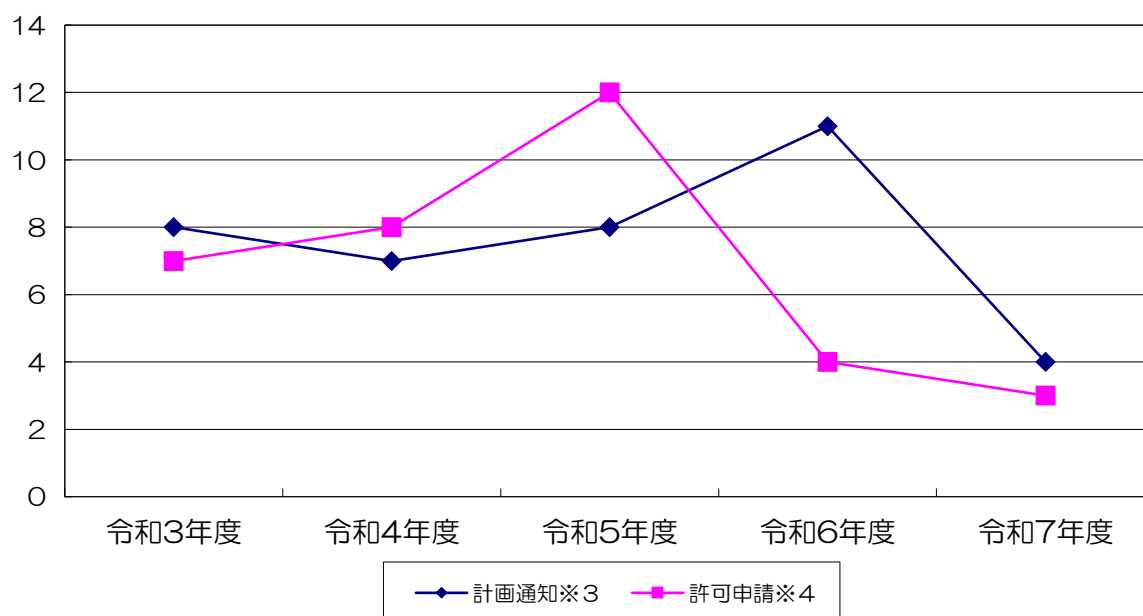
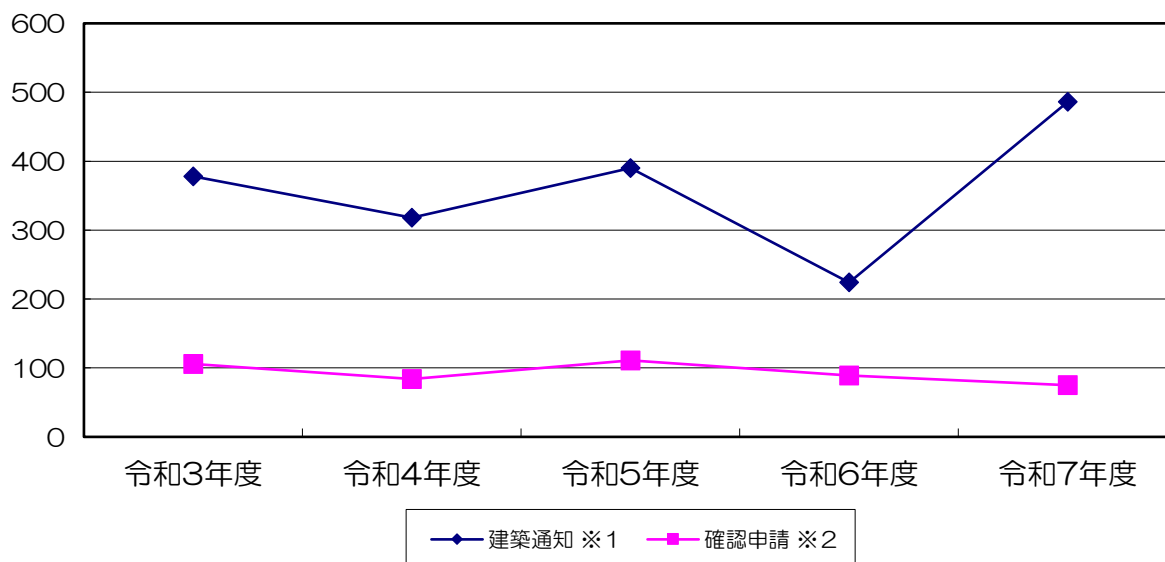
	合計	建築通知 ※1	確認申請 ※2	計画通知 ※3	許可申請 ※4
令和3年度	499	378	106	8	7
令和4年度	417	318	84	7	8
令和5年度	521	390	111	8	12
令和6年度	521	224	89	11	4
令和7年度	568	486	75	4	3

※1 対象住宅の建築確認が済んでいることを証明する書類

※2 建物の建築前や大きな改修工事を行う前に市などに必要書類を提出する建築確認の手続き

※3 確認申請のうち、建築主が国・都道府県又は建築主事を置く市町村である場合における申請

※4 建築物の新築、用途変更、所有者変更などに関して許可を要する際に行う申請



高層建築物

(令和8年4月1日現在)

対象物区分		階													合計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15			
1項イ	劇場・観覧場															
1項ロ	公会堂・集会場	4														4
2項イ	キャバレー・カフェ ナイトクラブ															
2項ロ	遊技場・ダンスホール															
2項ハ	性風俗関連特殊営業店舗等															
2項ニ	カラオケボックス等	1														1
3項イ	待合・料理店															
3項ロ	飲食店	1	4	3	2											10
4項	百貨店・マーケット 物品販売店	4	1													5
5項イ	旅館・ホテル	2	1	1				1								5
5項ロ	寄宿舍・共同住宅	61	97	15	13	14	5	10	8	2	4	4	7			240
6項イ	病院・診療所	18	7	3	2											30
6項ロ	特別養護老人ホーム等	9	3													12
6項ハ	老人デイサービスセンター等	5														5
6項ニ	幼稚園・養護学校	1														1
7項	小・中・高校・各種学校	27	4													31
11項	神社・寺院・教会	3	1													4
12項イ	工場・作業場	27	15	9	5	1			1							58
13項イ	自動車車庫・駐車場															
14項	倉庫	1														1
15項	前各号に該当しない事業所	22	9	2	3											36
16項イ	特定用途を含む複合用途	32	22	8	4	5	2	1								74
16項ロ	イ以外の複合用途	16	12	3	11	1	1							1		45
合 計		234	176	44	40	21	8	12	9	2	4	4	8			562

各種届出状況

種 別	防火・防災 管理者選任届	防火対象物 使用開始届	消 防 計 画 届	消 防 用 設 備 等 着 工 届	消 防 用 設 備 等 設 置 届	消 防 用 設 備 等 点 検 報 告	炉・かまど・ボイラー等設置届	発・変電等設備設置届	水素ガスを充填する気球届	火災とまぎらわしい煙等の届	煙火・打上げ等届	催物開催・露店等開設届	道 路 工 事 届	水道断水又は減水届	計
令和5年度	170	93	199	91	213	1,163	14	32		82	10	77	148	13	2,305
令和6年度	197	100	226	82	167	1,321	23	21		84	10	99	118	13	2,461
令和7年度	162	85	209	67	127	924	21	32		123	11	100	123	30	2,014

新規防火管理講習会実施状況

年 度	実 施 日	回 数	受 講 者 数
令 和 5 年 度	9月7日・8日 2月15日・16日	2	106
令 和 6 年 度	9月12日・13日 2月13日・14日	2	101
令 和 7 年 度	9月4日・5日 2月5日・6日	2	94

大牟田市防災協会連合会組織図 (外 郭 団 体 の 現 況)

令和8年4月1日現在

<p>大牟田市防災協会連合会 平成6年6月発足</p> <p>[前身] 大牟田市危険物安全協会 昭和35年8月4日発足</p> <p>危険物施設等の安全を図るための 代表組織であり、下部組織の意思 疎通を図り、円滑な運営を行って います。</p>	<p>大牟田市工場防火協会 昭和31年12月発足 大規模事業所で結成 15 事業所</p>	<p>大手工場の防災対策や防災管理の充実強化 を目指し、他事業所の消防設備の視察研修や 災害事例研修会を実施しています。消防本部 との間に災害時消防協定を締結しています。</p>
	<p>大牟田市一般防災協会 昭和38年10月発足 一般事業所で結成 76 事業所</p>	<p>災害防止対策の研究及び防火思想の普及 活動に努めています。</p>
	<p>大牟田市石油防災協会 昭和31年12月発足 ガソリンスタンド設置業者で結成 12 事業所</p>	<p>ガソリンスタンドは危険物災害が市民の一番 身近な所で発生する可能性が高く、施設の 安全点検はもちろん、危険物取扱者の安全 教育や防火の普及宣伝に努めています。</p>
	<p>大牟田市LPガス防災協会 平成6年4月発足 液化石油ガス取扱業者で結成 45 事業所</p>	<p>一般家庭や事業所等のガスによる災害の防止 対策や研究、また、ガスの正しい取り扱いなど 防火思想の普及宣伝に努めています。</p>
	<p>大牟田市幼年消防クラブ 平成1年5月発足 公私立保育園幼稚園で結成 27 団体 507名</p>	<p>幼児教育にあわせて、火災予防と災害の無い 街づくりの大切さを身に付けることを目的に、 幼年消防クラブ大会や防火パレードを実施 しています。</p>
	<p>大牟田市女性防火クラブ 平成5年12月発足 大牟田市ママさんバレーホール連盟 8 団体 100名</p>	<p>一般家庭の火災予防を目的とし、消火器の 取扱い方の習得、防火啓発活動など、家庭 や地域の火災予防に活躍しています。</p>

火災關係



火災概要

1 火災発生件数

令和7年中の発生件数は、54件（前年38件）で、前年から16件増加となりました。

火災種別による内訳は、建物火災36件（前年27件）、車両火災1件（前年2件）、林野火災1件（前年1件）、船舶火災1件（前年0件）、その他火災15件（前年8件）となっています。

建物火災36件のうち住宅火災は14件であり、住宅用火災警報器が設置された住宅は3件でした。

2 死者及び負傷者数

死者は0人（前年比0人）でした。

負傷者は4人（前年比1人減）発生し、内訳は建物火災が4人でした。

3 火災原因

建物火災の発生原因は、「こんろ」が4件で第1位となっています。以下「たばこ」3件、「炉」「ストーブ」「火入れ」が各2件でした。

4 損害額

火災による損害額は、102,556千円（前年108,006千円）で、前年から5,450千円の減少となりました。

5 令和7年中の主な火災（別表参照）

- （対象事案）
- ① 焼損面積 100㎡以上の火災
 - ② 損害額 1,000万円以上の火災
 - ③ 死者発生の火災
 - ④ 公共施設の火災

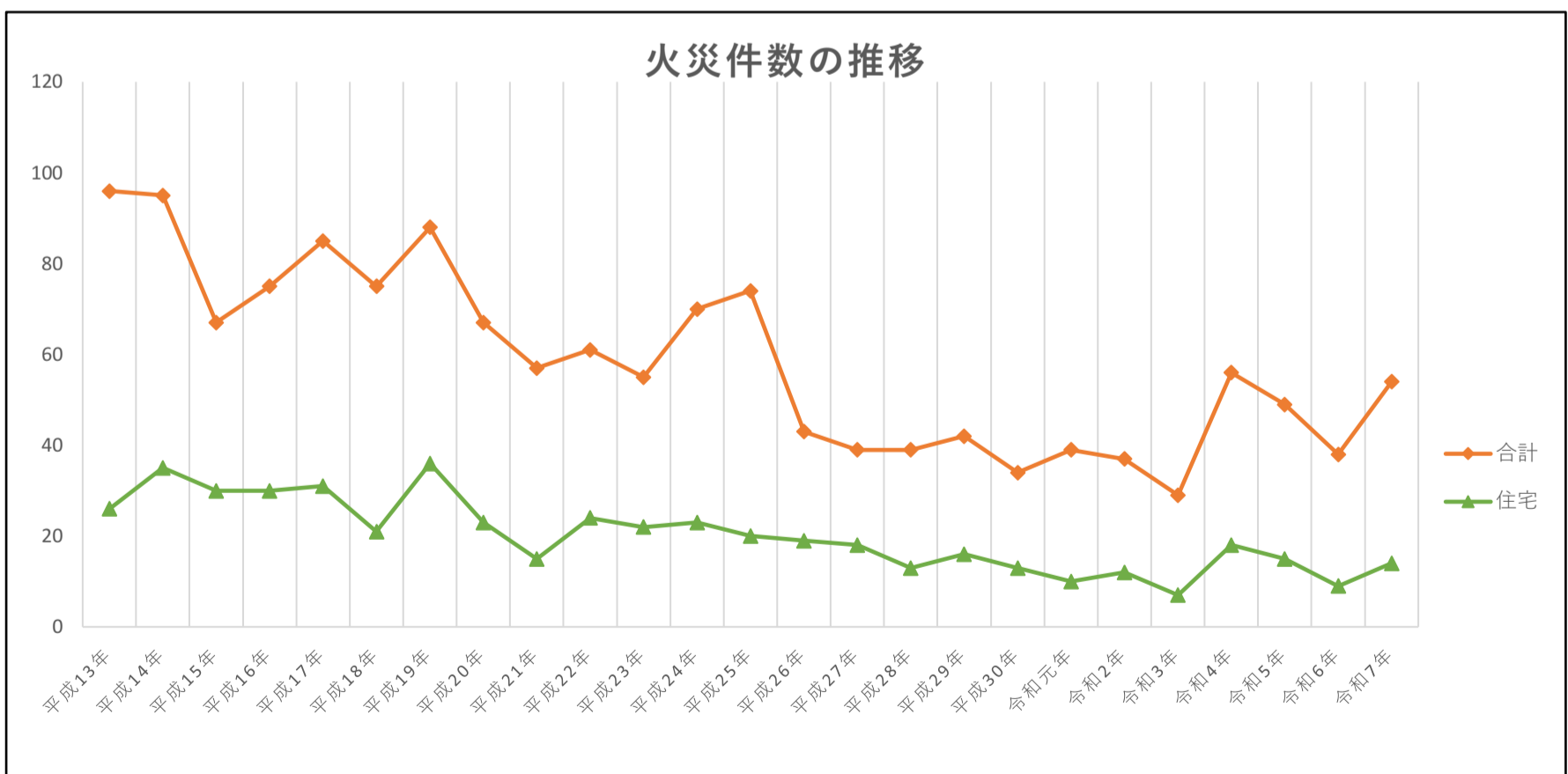
(別表)

No.	出火場所		焼損程度	焼損面積 (㎡)	損害額 (千円)	死傷者	
	所在地	用途				死者	負傷者
1	大字勝立	住宅	全焼	175	3,659	0	0
2	本町6丁目	住宅	全焼	143	4,702	0	0
3	浜田町	住宅	全焼	206	3,700	0	0
4	新港町	船舶	—	—	50,000	0	0
5	栄町1丁目	住宅(空家)	全焼	236	7,371	0	0
6	船津町	店舗	全焼	163	18,224	0	0

火災件数の推移

火災件数（過去25年分）

	合計	建物		林野	車両	船舶	航空機	その他
			住宅					
平成13年	96	40	26		17			39
平成14年	95	47	35		15			33
平成15年	67	39	30		6			22
平成16年	75	42	30		5	1		27
平成17年	85	44	31		9			32
平成18年	75	40	21		2			33
平成19年	88	48	36		16			24
平成20年	67	34	23		3			30
平成21年	57	23	15		2			32
平成22年	61	33	24		3			25
平成23年	55	30	22		4	1		20
平成24年	70	34	23		11			25
平成25年	74	35	20		8			31
平成26年	43	24	19					19
平成27年	39	28	18		2			9
平成28年	39	20	13		2			17
平成29年	42	19	16	3	3	1		16
平成30年	34	21	13					13
令和元年	39	20	10		3			16
令和2年	37	23	12	1	4			9
令和3年	29	12	7		3			14
令和4年	56	32	18		2			22
令和5年	49	30	15		4			15
令和6年	38	27	9	1	2			8
令和7年	54	36	14	1	1	1		15



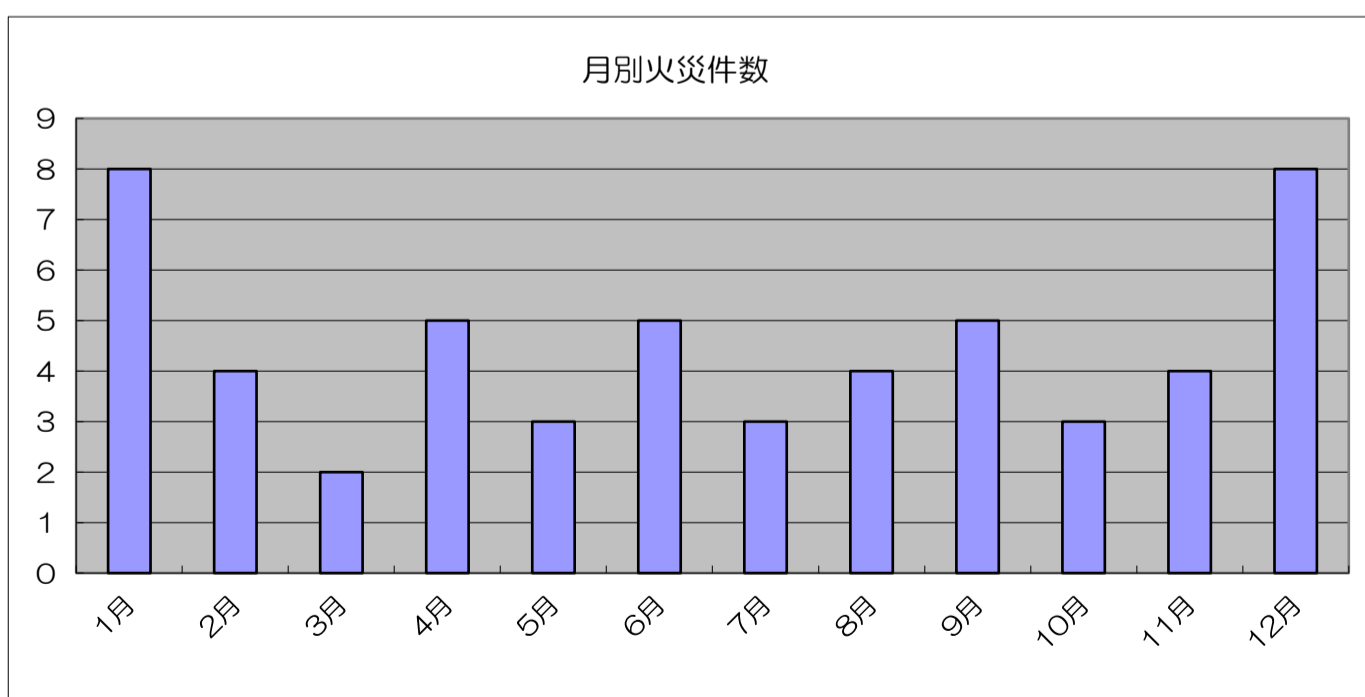
火災件数及び損害状況

		令和7年	令和6年	前年比
火災件数	合計	54	38	16
	建物	36	27	9
	うち住宅	14	9	5
	林野	1	1	0
	車両	1	2	▲1
	船舶	1	0	1
	航空機	0	0	0
その他	15	8	7	
焼損棟数	全焼	14	5	9
	半焼	2	0	2
	部分焼	14	4	10
	ぼや	30	18	12
り罹災世帯数	全損	9	5	4
	半損	0	2	△2
	小損	31	9	22
り災人員	78	36	42	
死者数		0	0	0
	住宅火災によるもの	0	0	0
	うち65歳以上	0	0	0
負傷者数		3	5	▲2
	住宅火災によるもの	3	4	▲1
	うち65歳以上	1	2	▲1
焼損面積(m ²)	建物床面積	978	768	210
	建物表面積	176	51	125
	林野	3,496	0	3,496
	その他	13,709	0	13,709
焼損数	車両	9	2	7
	船舶	1	0	1
	航空機	0	0	0
損害額(千円)	総額	102,556	108,006	▲5,450
	建物	33,794	24,910	8,884
	収容物	13,332	82,210	▲68,878
	林野	0	0	0
	車両	3,102	859	2,243
	船舶	50,000	0	50,000
	航空機	0	0	0
	その他	2,307	27	2,280
爆発	21	0	21	

月別火災件数

(令和7年中)

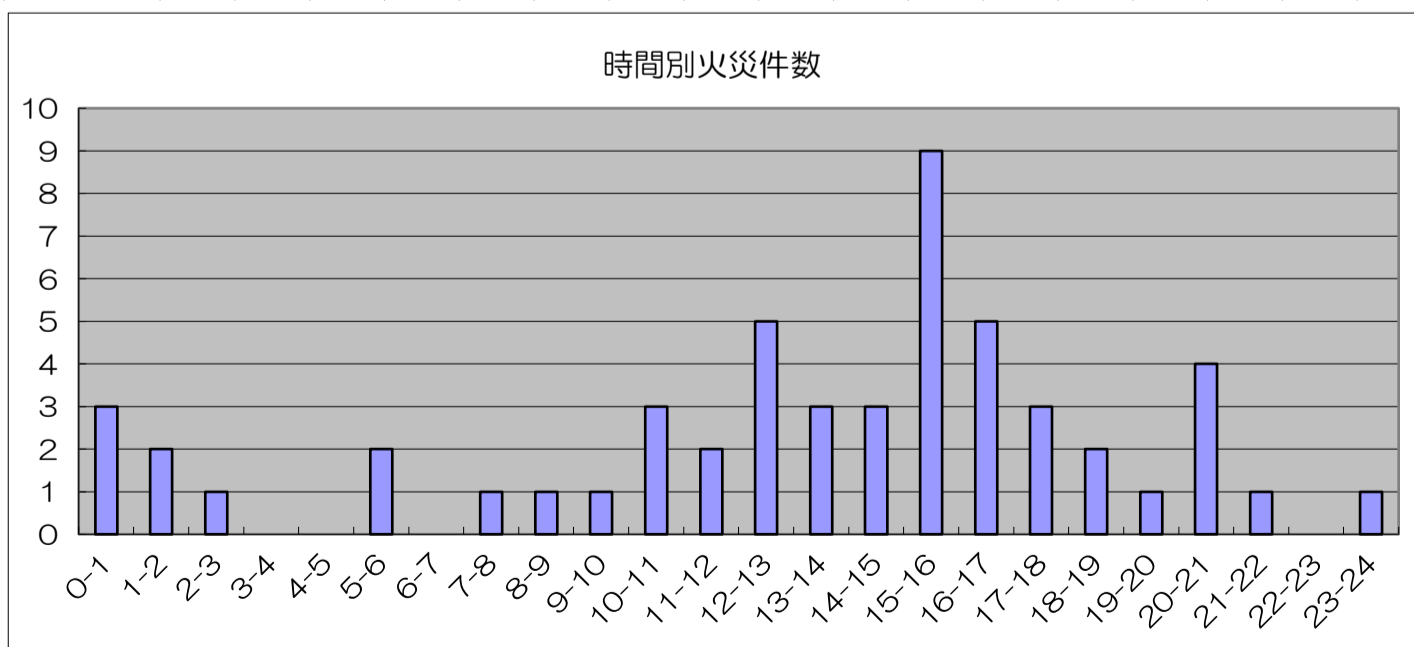
	火災件数							焼損棟数				り災世帯数			り災人員	死者	負傷者
	合計	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	全焼	半焼	部分焼	ぼや	全損	半損	小損			
	54	36	1	1	1	0	15	14	2	14	30	9	0	31	78	0	4
1月	8	5					3				5			2	11		1
2月	4	3					1				2			1	1		
3月	2	2									2			2	8		
4月	5	3	1				1	2		4	1	1		2	6		
5月	3	2					1	2		2	1	2		2	7		
6月	5	3					2	1		1	7	1		6	13		1
7月	3	3									3						
8月	4	4								1	3	1		7	10		
9月	5	2					3	2	1	2	2	3		3	8		1
10月	3	2						1		1							
11月	4	2		1	1		1	1			2			1	3		
12月	8	5					3	5	1	3	2	1		5	11		1



時間別火災件数

(令和7年中)

	火災件数							焼損棟数				り災世帯数			り災人員	死者	負傷者
	合計	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	全焼	半焼	部分焼	ぼや	全損	半損	小損			
合計	54	36	1	1	1		15	14	2	14	30	9		31	78		4
0-1	3	3									2	1		6	13		1
1-2	2	1		1							1			1	3		
2-3	1	1															
3-4																	
4-5																	
5-6	2	1					1				1			1	3		
6-7																	
7-8	1	1									1						
8-9	1				1												
9-10	1	1									1						
10-11	3	1					2	1			1						
11-12	2	1					1	1		1				1	2		1
12-13	5	4					1	1		1	3	1		1	2		1
13-14	3	2					1	2	1	3	7	3		8	19		
14-15	3	1	1				1				1						
15-16	9	4					5	3		2	3	1		1	2		
16-17	5	5						2		4	2	2		3	9		
17-18	3	1					2				1			1	3		
18-19	2	1					1	4	1	2		1		3	6		
19-20	1	1									1			1	7		
20-21	4	4								1	3			3	8		1
21-22	1	1															
22-23																	
23-24	1	1									1			1	1		
不明	1	1									1						



原因別火災件数

(令和7年中)

原因	火災件数								焼損棟数				り災世帯数			り災人員	死者	負傷者
	合計	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	全焼	半焼	部分焼	ぼや	全損	半損	小損				
合計	54	36	1	1	1		15	14	2	14	30	9		31	78		4	
たばこ	4	3		1						1	2			2	5			
こんろ	4	4						4		3	7	4		10	25		1	
かまど																		
風呂かまど																		
炉	2	2									2							
焼却炉																		
ストーブ	3	2					1				2			2	7		1	
こたつ																		
ボイラー	1	1									1			1	7			
煙突・煙道																		
排気管																		
電気機器	2	2								1	1			1	3			
電気装置	2	2									1							
電灯・電話等の配線																		
内燃機関																		
配線器具	3	3						1	1	2	3	2		3	11			
火あそび	4	1					3	1		1				1	2		1	
マッチ・ライター	2	1					1			2								
たき火	2		1				1											
溶接機・溶断機	1				1													
灯																		
衝突の火花																		
取																		
火入れ	5	2					3	1			2							
放	1	1									1	1		6	7			
放火の疑い	2	1					1	4	1	2		1		3	6			
高温物との接触	1						1											
送電線	1						1											
自然発火	1						1											
禁水性物質	1						1											
その他	11	10					1	2		2	8	1		2	5		1	
不明・調査中	1	1						1										

気象状況

(令和7年中)

区分		月別		合計 平均 最高・最低	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
		日数	%														
最多 天候	快晴	日数	3	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		%	0.8	0	0	10.7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0
	晴	日数	213	13	17	9	19	13	11	28	20	17	23	22	21		
		%	58.4	41.9	60.7	29.0	63.3	41.9	36.7	90.3	64.5	56.7	74.2	73.3	67.7		
	曇	日数	87	16	7	14	4	9	9	0	5	7	3	8	5		
		%	23.8	51.6	25.0	45.2	13.3	29.0	30.0	0.0	16.1	23.3	9.7	26.7	16.1		
	雨	日数	62	2	4	5	7	9	10	3	6	6	5	0	5		
		%	17.0	6.5	14.3	16.1	23.3	29.0	33.3	9.7	19.4	20.0	16.1	0.0	16		
	雪	日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		%	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
雨量	積算雨量	1605.2	7.5	33.2	114.5	56.5	272.5	435.5	26.5	329.0	226.0	57.5	18.5	28.0			
	日最大	142.5	5.5	17.0	32.0	12.0	107.0	142.5	9.5	142.5	86.0	34.0	11.0	8.0			
	時間最大	49.0	2.0	4.0	13.5	5.5	24.5	38.0	5.5	47.0	49.0	33.5	5.5	4.0			
風向 風速	平均風向	北北東	北北東	北西	北北東	北北東	北北東	南南東	西北西	南東	北北東	北北東	北北東	北北東			
	最大風速	21.6	18.4	21.6	20.5	19.1	19.7	20.1	17.0	21.0	14.0	14.6	16.9	18.0			
	平均風速	2.5	2.0	2.6	3.1	2.8	2.7	2.6	2.6	2.7	2.2	2.3	1.8	2.0			
	平均気温	17.8	6.0	4.9	11.4	15.6	19.4	24.5	29.7	29.0	27.6	22.4	14.0	9.3			
気温	最高気温	37.0	16.1	16.5	23.9	28.5	28.8	34.5	36.9	37.0	36.4	32.6	24.1	21.1			
	最低気温	-2.5	-2.3	-2.5	1.3	4.1	9.4	15.4	23.7	23.9	20.2	9.8	3.5	-1.7			
		<p>1. 一日最大雨量 142.5mm (6月10日、8月10日)</p> <p>2. 1時間最大雨量 49.0mm (9月10日) (3時30分~4時30分)</p> <p>3. 最大風速 21.6m/s (2月7日)</p> <p>4. 最高気温 37.0℃ (8月1日)</p> <p>5. 最低気温 -2.5℃ (2月9日)</p> <p>(出展元 大牟田市消防本部)</p>															

校区別消防水利

(令和8年4月1日現在)

種別 校区	合計	消火栓	防火水槽			プール	
			20 ^m ³ 未満	20 ^m ³ 以上 40 ^m ³ 未満	40 ^m ³ 以上		
合計	2824	2494	301	4	30	267	29
白川	137	126	10	0	2	8	1
明治	183	174	7	0	0	7	2
中友	120	115	4	0	0	4	1
平原	110	102	7	0	0	7	1
大牟田 中央	281	267	13	0	3	10	1
大正	87	79	6	0	0	6	2
天領	179	146	31	0	0	31	2
みなと	237	220	16	0	1	15	1
銀水	170	145	23	0	2	21	2
羽山台	106	96	9	0	0	9	1
三池	163	145	16	1	1	14	2
高取	92	76	15	0	2	13	1
倉永	142	128	13	1	0	12	1
吉野	139	113	25	1	0	24	1
上内	101	78	22	0	7	15	1
手鎌	189	171	16	0	1	15	2
駛馬	175	145	28	0	5	23	2
天の原	116	95	17	1	1	15	4
玉川	97	73	23	0	5	18	1

救急關係



月別・事故種別救急状況

(令和7年中)

月	事故種別区分	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				不搬送	計
												転院	医師搬送	資器材搬送	その他		
1	出動件数	2			28	2		138	2	7	494	83			3	158	759
	搬送人員				25	1		116	1	4	375	80					602
2	出動件数	3			25	1	2	124			347	56			7	123	565
	搬送人員				19	1	1	105			261	55					442
3	出動件数	1		1	23	4	1	119	2	9	339	58			11	105	568
	搬送人員				23	4		104	1	8	265	58					463
4	出動件数	3			30	10	3	119	3	5	347	66			5	98	591
	搬送人員				24	9	3	107	1	4	282	66					496
5	出動件数	2			24	2	2	108		10	347	65			9	96	569
	搬送人員				20	2	2	95		6	284	65					474
6	出動件数	1			27	2		95	1	2	336	50			7	86	521
	搬送人員				20	2		85	1		277	50					435
7	出動件数	3		1	28	6	4	102	2	7	393	67			14	112	627
	搬送人員			1	21	6	4	109	1	2	322	67					533
8	出動件数	2			25	7	3	120	2	6	389	53			10	87	617
	搬送人員				22	6	3	113	2	3	328	53					530
9	出動件数	2			30	4	1	122		3	394	54			9	101	619
	搬送人員	1			27	4	1	105		2	327	52					519
10	出動件数	2		1	24	1	1	111	7	5	337	47			12	80	548
	搬送人員			1	18	1	1	98	5	4	293	47					468
11	出動件数	2			23	3		147	6	6	354	51			7	92	599
	搬送人員				19	3		133	5	6	291	51					508
12	出動件数	5			27	3	1	167	2	1	440	65			12	121	723
	搬送人員	1			24	3	1	145	2	1	361	65					603
計	出動件数	28		3	314	45	18	1,472	27	61	4,517	715			106	1,259	7,306
	搬送人員	2		2	262	42	16	1,315	19	40	3,666	709					6,073

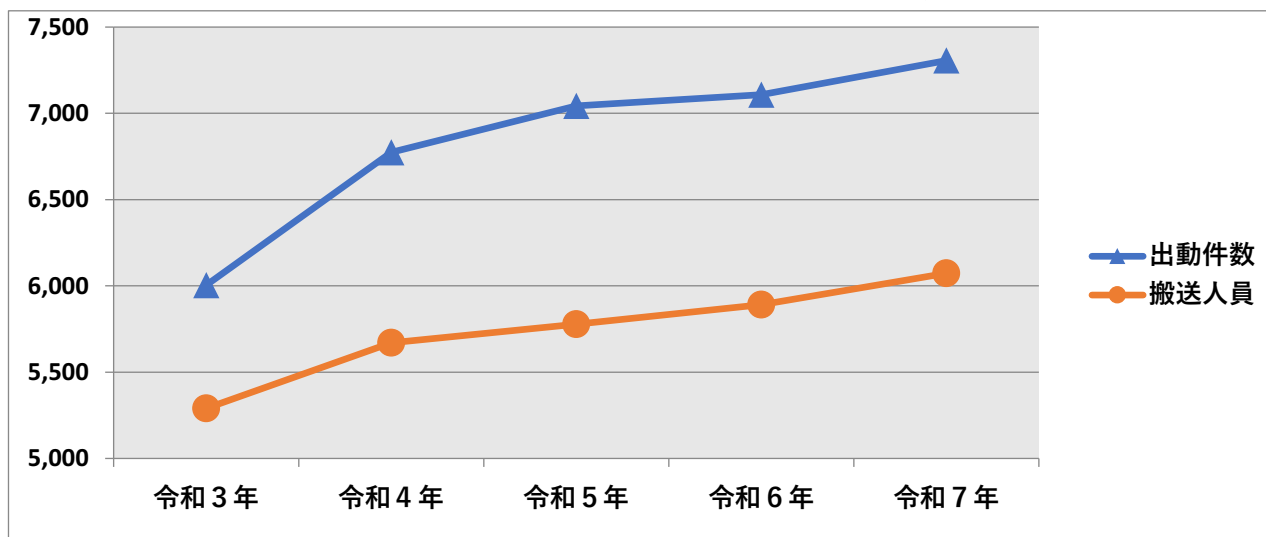
救急出動状況の推移

(令和3年中～令和7年中)

事故種別		年					
		令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	
出動件数 (件)		6,004	6,774	7,043	7,109	7,306	
搬送人員 (人)		5,290	5,670	5,778	5,891	6,073	
事故種別搬送人員 (人)	火災	3	6	10	4	2	
	自然災害						
	水難	1		1	2	2	
	交通事故	280	238	235	251	262	
	労働災害	38	47	36	36	42	
	運動競技	9	22	26	21	16	
	一般負傷	973	1,108	1,081	1,195	1,315	
	加害	8	16	6	3	19	
	自損行為	39	42	38	42	40	
	急病	3,212	3,438	3,599	3,592	3,666	
	その他	転院	726	753	745	745	709
		医師搬送					
		資器材搬送					
		その他	1		1		
一日平均	出動件数(件)	16.4	18.6	19.3	19.5	20.0	
	搬送人員(人)	14.5	15.5	15.8	16.1	16.6	
マイナ救急※	閲覧数					648	
	閲覧割合					23.0%	

※閲覧数・閲覧割合は、搬送人員のうちマイナンバーカードを活用して情報閲覧できた数値

※令和7年は、実証期間（10/1～3/31）の数値。期間中の搬送人員は、2,817人。



小学校区別・救急隊別出動状況

(令和7年中)

救急隊 校 区	本 署 (専従)	吉野 (専従)	明治1 (専従)	明治2 (兼務)	勝 立 (兼務)	本 部	計
大牟田中央	500	28	125	31	100		784
上 内	9	81	14	3	1		108
銀 水	26	405	94	22	10	1	558
倉 永	10	185	34	10	7	1	247
白 川	35	39	246	50	12	2	384
大 正	278	11	55	16	12		372
高 取	18	194	89	13	64	1	379
玉 川	25	7	7	1	103		143
手 鎌	34	117	354	82	17		604
天 領	302	12	64	11	18	2	409
中 友	79	8	230	43	15		375
羽山台	14	125	63	15	6		223
駛 馬	244	7	26	8	269		554
平 原	35	17	157	32	7		248
三 池	24	308	128	35	13		508
みなと	272	8	49	19	12	1	361
明 治	27	9	229	37	11	1	314
吉 野	21	326	62	24	14		447
天の原	36	7	10	3	230	1	287
その他(管外等)			1				1
合 計(件)	1,989	1,894	2,037	455	921	10	7,306

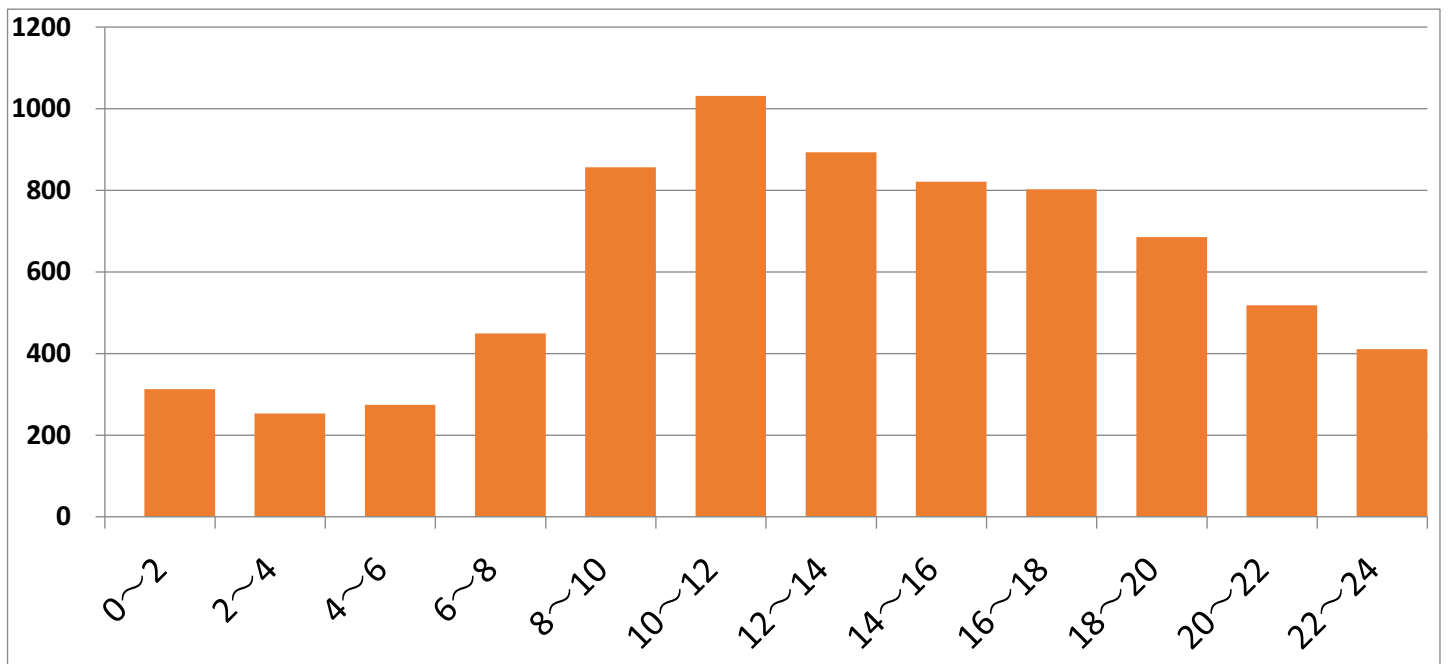
※平成27年11月12日より明治1救急隊(専従)を増隊し5隊運用となる

時間帯別・事故種別出動状況

(令和7年中)

事故種別 時間帯(時)	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他		計
											転院	その他	
0~2	3			6			51	4	2	220	13	14	313
2~4	2			4			52	2	1	178	7	7	253
4~6				10	1		50	1	2	202	6	2	274
6~8	1			21			84		3	325	9	6	449
8~10	1			39	4	1	213	1	7	521	60	9	856
10~12	1		1	38	6	7	214	1	11	577	163	12	1031
12~14	7		1	50	8	2	179	2	12	480	143	9	893
14~16	4			46	13	4	154	1	5	460	123	11	821
16~18	4			41	8	2	161	4	4	462	104	12	802
18~20	4		1	29	5	2	134	1	10	444	45	10	685
20~22	1			20			94	3	1	370	21	8	518
22~24				10			86	7	3	278	21	6	411
合計(件)	28	0	3	314	45	18	1,472	27	61	4,517	715	106	7,306

時間帯別出動件数

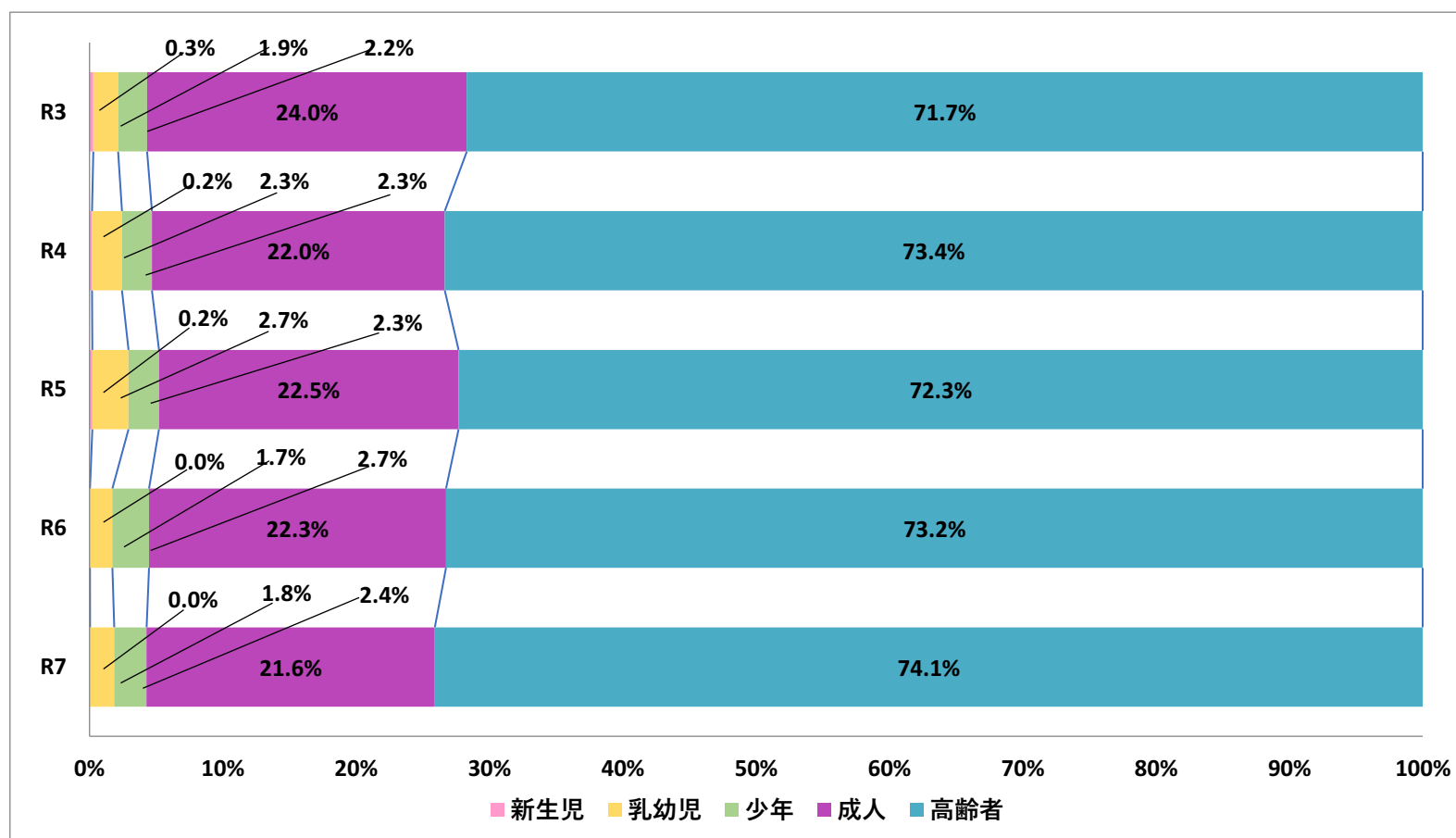


年齢区分別・事故種別搬送状況

(令和7年中)

救急種別 区分	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				計	割合
											転院	搬送医 送師	搬送資 器材	その他		
新生児 生後28日以内											3				3	0.0%
乳幼児 生後29日~6歳							20			84	6				110	1.8%
少年 7歳~17歳			1	30	1	14	26	1		63	11				147	2.4%
成人 18歳~64歳	1			111	36	2	157	16	29	811	150				1,313	21.6%
高齢者 65歳~74歳				36	4		182		5	564	109				900	14.8%
高齢者 75歳以上	1		1	85	1		930	2	6	2,144	430				3,600	59.3%
合計(人)	2		2	262	42	16	1,315	19	40	3,666	709				6,073	100.0%

年齢区分による搬送人員状況（推移）



曜日別・事故種別救急状況

(令和7年中)

曜日	事故種別区分	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				計
												転院	医師搬送	資器材搬送	その他	
日	出動件数	1			39	3	6	214	2	4	666	58			16	1,009
	搬送人員				35	4	5	196	2	3	523	58				826
月	出動件数	3		1	37	13	3	228	3	13	665	132			16	1,114
	搬送人員				35	13	3	199		10	557	129				946
火	出動件数	7			48	6	3	184	6	10	647	94			15	1,020
	搬送人員	1			40	5	4	167	5	6	543	94				865
水	出動件数	7		1	48	7		213	10	9	653	101			24	1,073
	搬送人員			1	38	7		180	7	5	536	101				875
木	出動件数	3		1	39	7		194	1	7	603	108			14	977
	搬送人員			1	34	6		176	1	4	480	107				809
金	出動件数	6			51	6	3	217	3	10	642	135			12	1,085
	搬送人員	1			37	4	2	197	3	7	517	133				901
土	出動件数	1			52	3	3	222	2	8	641	87			9	1,028
	搬送人員				43	3	2	200	1	5	510	87				851
合計	出動件数	28		3	314	45	18	1,472	27	61	4,517	715			106	7,306
	搬送人員	2		2	262	42	16	1,315	19	40	3,666	709				6,073

※入電日時の曜日で抽出

傷病程度別・性別・事故種別搬送状況

(令和7年中)

程度	事故種別 性別	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				計
												転院	医師搬送	資器材搬送	その他	
死亡	男性			1	2			8		2	47	2				62
	女性							3		3	35	3				44
	計			1	2			11		5	82	5				106
重症	男性				14	2		54	1	1	209	113				394
	女性				6			92	1	4	201	81				385
	計				20	2		146	2	5	410	194				779
中等症	男性				45	25	1	247	3	7	985	227				1,540
	女性				38	3	1	497	1	13	1,134	244				1,931
	計				83	28	2	744	4	20	2,119	471				3,471
軽症	男性	1		1	82	12	12	202	6	4	505	20				845
	女性	1			75		2	212	7	6	550	19				872
	計	2		1	157	12	14	414	13	10	1,055	39				1,717
合計(人)	男性	1		2	143	39	13	511	10	14	1,746	362				2,841
	女性	1			119	3	3	804	9	26	1,920	347				3,232
	計	2		2	262	42	16	1,315	19	40	3,666	709				6,073

救命救護出動状況（消防隊による救急活動支援）

(令和7年中)

出動種別	事故種別	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
3階以上					2			105		6	375	4	492
CPA補助				1	14	2	1	58	2	25	588	17	708
その他 (支援活動)					40	26		12	18	1	25	8	130
合計(件)				1	56	28	1	175	20	32	988	29	1,330

急病にかかる疾病分類別搬送状況

(令和7年中)

年 令	疾 病 分 類 別 程 度	循 環 器 系		消 化 器 系	呼 吸 器 系	精 神 系	感 覚 系	泌 尿 器 系	新 生 物	そ の 他	名 状 不 明 ・ 兆 候 な ・ 症 診 状 断	計
		脳 疾 患	心 疾 患 等									
新 生 児 生後28日以内	死 亡											
	重 症											
	中 等 症											
	軽 症											
	合 計											
乳 幼 児 生後29日～6歳	死 亡											
	重 症											
	中 等 症				2		3			3	18	26
	軽 症			1	6		1			6	44	58
	合 計			1	8		4			9	62	84
少 年 7歳～17歳	死 亡											
	重 症											
	中 等 症			3	2	3				3	5	16
	軽 症			2	5	10	9	1		9	11	47
	合 計			5	7	13	9	1		12	16	63
成 人 18歳～64歳	死 亡		5	1	1						3	10
	重 症	19	12	8	1	3		1	2	14	10	70
	中 等 症	27	19	63	23	43	24	21	5	89	47	361
	軽 症	7	20	52	12	69	40	36	1	60	73	370
	合 計	53	56	124	37	115	64	58	8	163	133	811
高 齢 者 65歳以上	死 亡	2	32	3	15		1		1	2	16	72
	重 症	72	79	30	46		10	12	13	54	24	340
	中 等 症	130	186	214	259	22	75	144	37	477	172	1,716
	軽 症	7	67	53	36	25	54	24	3	150	161	580
	合 計	211	364	300	356	47	140	180	54	683	373	2,708
合 計 (人)	死 亡	2	37	4	16		1		1	2	19	82
	重 症	91	91	38	47	3	10	13	15	68	34	410
	中 等 症	157	205	280	286	68	102	165	42	572	242	2,119
	軽 症	14	87	108	59	104	104	61	4	225	289	1,055
	合 計	264	420	430	408	175	217	239	62	867	584	3,666

応急手当普及啓発活動の実績

講習別	令和6年度		令和7年度	
	回数	受講者数（人）	回数	受講者数（人）
救急講習	84	2,235	66	1,423
普通救命講習	30	1,184	30	1,232
上級救命講習	0	0	0	0
応急手当普及員講習	2	26	2	36
応急手当普及員再講習	5	68	12	153

講習名称	講習時間数	内容
救急講習	3時間未満	心肺蘇生法（主に成人を対象）、AEDの取扱い 出血時の止血法等
普通救命講習 （修了証有り）	3時間	心肺蘇生法（主に成人を対象）、AEDの取扱い 出血時の止血法等
上級救命講習 （修了証有り）	8時間	心肺蘇生法（成人、小児、乳児、新生児を対象）、 AEDの取扱い、出血時の止血法、傷病者管理法、 外傷の手当、搬送法
応急手当普及員講習 （認定証交付）	24時間	所属する会社の従業員や生徒に対し普通救命講習を 実施できる資格を取得する講習です。知識と技術の みならず受講者への指導要領についても学びます。 心肺蘇生法（成人、小児、乳児、新生児を対象）、 AEDの取扱い、出血時の止血法、傷病者管理法、 外傷の手当、搬送法
応急手当普及員再講習 （認定証交付）	3時間	応急手当普及員の資格を取得された方は、認定証の 有効期限が3年間ですので再講習の受講が必要です。

市民等による講習の実施状況

講習別	令和6年度		令和7年度	
	回数	受講者数（人）	回数	受講者数（人）
応急手当普及員による普通 救命講習	8	80	4	28
事業所等の応急手当普及員 による救急講習 （医師、看護師含む）	18	548	28	681

救助關係



救助活動状況

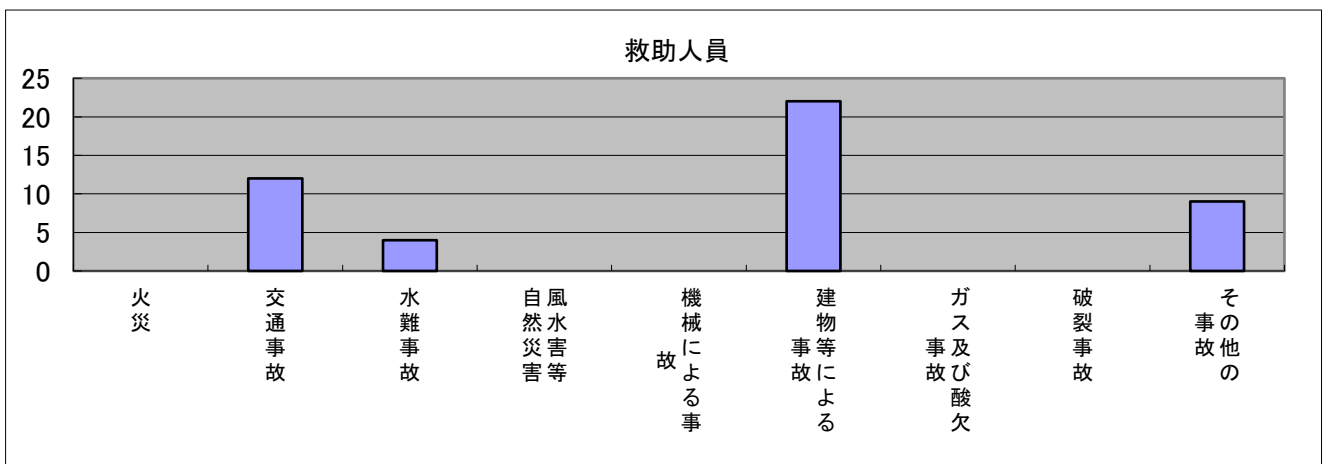
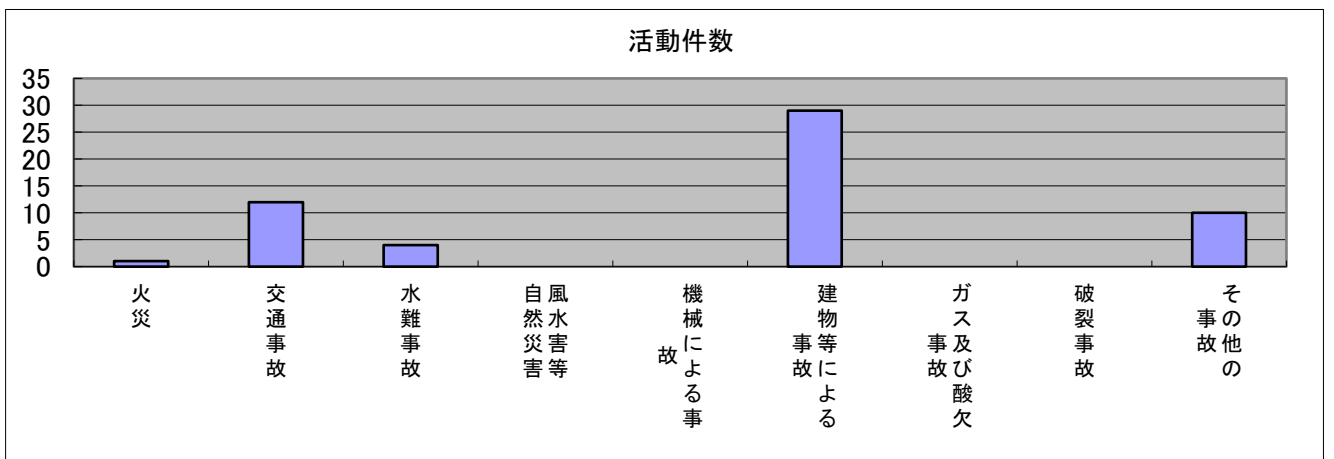
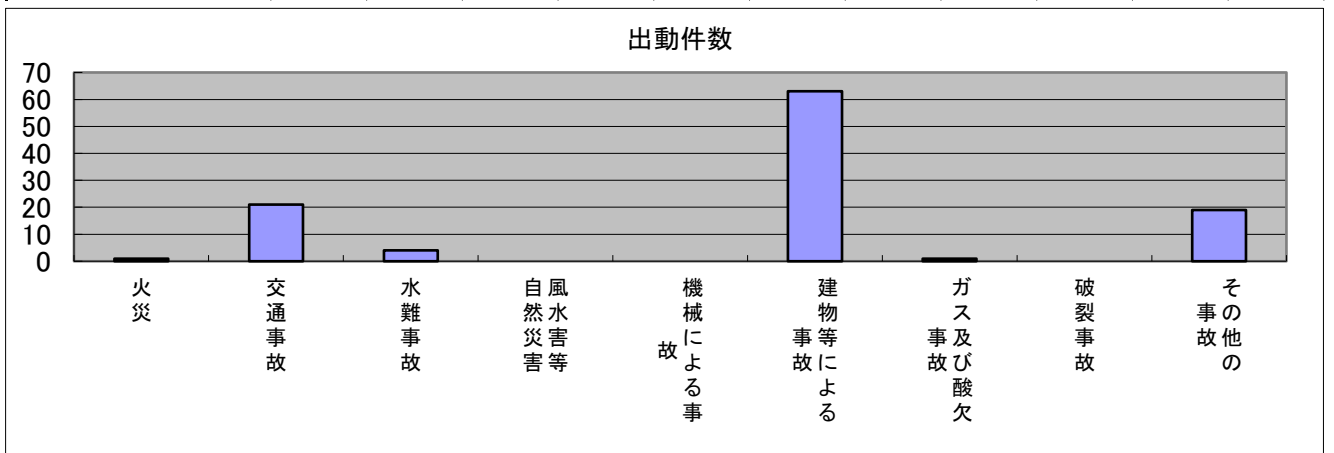
(令和7年中)

区分		事故種別		火災	交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械による 事故	建物等による 事故	ガス及び酸欠 事故	破裂事故	その他の事故	計
		建物	建物以外										
出場件数		1	0	21	4	0	0	0	63	1	0	19	109
活動件数		1	0	12	4	0	0	0	29	0	0	10	56
救助人員		0	0	12	4	0	0	0	22	0	0	9	47
出動人員	専任救助隊員(延べ)	5	0	88	16	0	0	0	254	4	0	79	446
	兼任救助隊員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	消防隊員	17	0	215	62	0	0	0	514	9	0	173	990
	救急隊員	3	0	75	15	0	0	0	186	3	0	60	342
	消防団員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	25	0	378	93	0	0	0	954	16	0	312	1,778
出動台数	救助工作車	1	0	21	4	0	0	0	62	1	0	19	108
	消防ポンプ自動車	4	0	43	12	0	0	0	94	2	0	35	190
	はしご車	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	化学車	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	指揮車	1	0	21	4	0	0	0	63	1	0	19	109
	救急自動車	1	0	25	5	0	0	0	62	1	0	20	114
	船舶	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ヘリコプター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の車両	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	4
	消防団車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	7	0	110	29	0	0	0	281	5	0	93	525
事故発生場所	住居	1	0	0	0	0	0	0	60	1	0	3	65
	その他の屋内	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	4
	高速自動車道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の道路	0	0	17	0	0	0	0	0	0	0	2	19
	内水面	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	4
	外水面	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	山岳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
	その他の屋外	0	0	4	0	0	0	0	1	0	0	10	15
	地下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
計	2	0	21	4	0	0	0	63	1	0	19	110	
搬送別人員	救急自動車	0	0	11	4	0	0	0	19	0	0	6	40
	ヘリコプター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	消防機関以外	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1

事故種別救助活動状況

(令和7年中)

区分	種別		交通事故	水難事故	自然風水災害等	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	合計
	火災	建物以外									
出動件数	1		21	4			63	1		19	109
活動件数	1		12	4			29			10	56
救助人員			12	4			22			9	47



月別事故種別出動・活動件数

(令和7年中)

月別	事故種別	火 災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械による 事故	建物等による 事故	ガス及び酸欠 事故	破裂事故	その他の事故	合計
		建物	建物以外									
1月	出動件数			1				8	1		1	11
	活動件数			1				3			1	5
2月	出動件数			2				4			2	8
	活動件数			2				2			1	5
3月	出動件数			3				4			1	8
	活動件数			1				2				3
4月	出動件数	1		3	1			8			1	14
	活動件数	1		1	1			6			1	10
5月	出動件数			3				3			1	7
	活動件数			1				2				3
6月	出動件数							6			1	7
	活動件数											
7月	出動件数			2	1			5				8
	活動件数			1	1			5				7
8月	出動件数			1				4			2	7
	活動件数							3			2	5
9月	出動件数			1				3			3	7
	活動件数							1			1	2
10月	出動件数				1			3				4
	活動件数				1			1				2
11月	出動件数			3	1			8			5	17
	活動件数			3	1			2			4	10
12月	出動件数			2				7			2	11
	活動件数			2				2				4
合計	出動件数	1		21	4			63	1		19	109
	活動件数	1		12	4			29			10	56

消防隊活動状況

(1) 災害等出動状況

(令和7年中)

年	火災	救助	救急支援	警戒	(警戒の内訳)						総件数
					D r へり警戒	自火報警戒	油漏れ警戒	ガス漏れ警戒	焚火警戒	その他の警戒	
R6	38	94	1,252	186	39	52	7	1	62	25	1,570
R7	54	109	1,330	178	35	55	12	3	43	26	1,671

(単位：回)

(2) 講習等出向状況

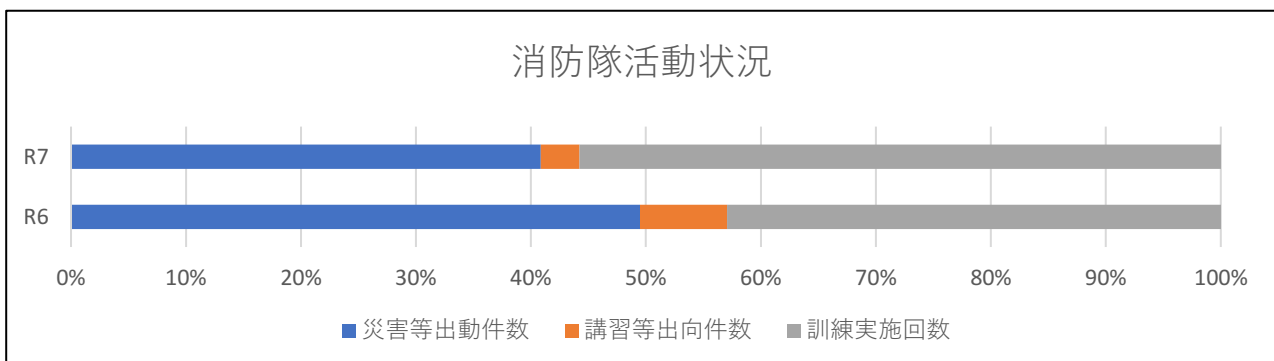
年度	救急講習	普通救命講習	消防訓練	防火講話	署見学	職場体験	露店調査	車両展示	総件数
R6	88	33	59	4	35	7	11	3	240
R7	66	18	37	0	25	6	2	16	170

(単位：回)

(3) 訓練実施状況

年度	消防活動訓練					救急活動訓練				救助	総回数
	体力訓練	取扱訓練	基本・応用訓練	合同訓練	その他訓練	救急活動訓練	各種資器材取扱	シミュレーション訓練	P A 連携訓練	救助訓練	
R6	169	176	328	68	116	43	45	13	5	399	1,362
R7	344	348	579	135	248	141	96	58	20	544	2,513

(単位：回)





大牟田市消防年報(令和8年版)

発行／令和8年8月
大牟田市消防本部 総務課
TEL 0944-53-3521

大牟田市消防本部ホームページ
<https://www.city.omuta.lg.jp/shoubou/>



大牟田市消防本部Instagram
<https://www.instagram.com/omuta.fd>



大牟田市消防本部PR動画
大牟田市消防団PR動画



大牟田市消防団 入団申込みフォーム

